

資料1-2

七飯町の公共交通をより良くするための アンケート集計結果

第4回 七飯町地域公共交通活性化協議会 資料
令和3年 10月13日

1. 調査概要	2
2. 集計結果	3
(1) 個人属性（問1～問7）	3
(2) 通学・通勤の移動実態（問8）	7
(3) 買い物時の移動実態（問9）	12
(4) 通院時の移動実態（問10）	15
(5) 私用などのお出かけ時の移動実態（問11）	18
(6) 公共交通に対する考え方（問12～問13）	21
(7) 自由記述	28
3. 集計結果から見える課題の整理	29

■調査目的

町民の日常生活における移動実態や公共交通に対する意見を把握し、七飯町における地域公共交通のあり方の検討に向けた基礎資料とすることを目的に調査を実施

■調査期間

令和3年8月6日（金）～8月27日（金）

■調査対象者

七飯町に居住する15歳以上の方を対象に3,000世帯抽出（1世帯あたり2票配布、計6,000票配布）

■配布・回収方法

郵送による配布・回収（861世帯分、1,288票回収）

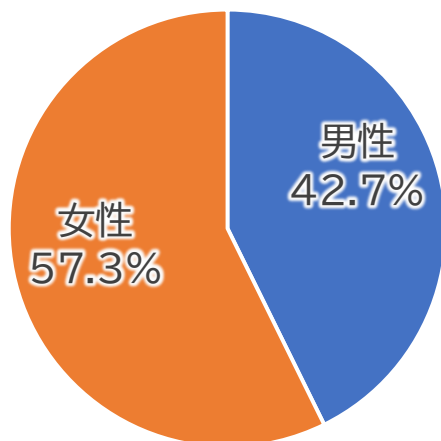
WEBアンケートによる回収（200世帯分、200票回収）

※回収率（世帯ベース）：35.4%

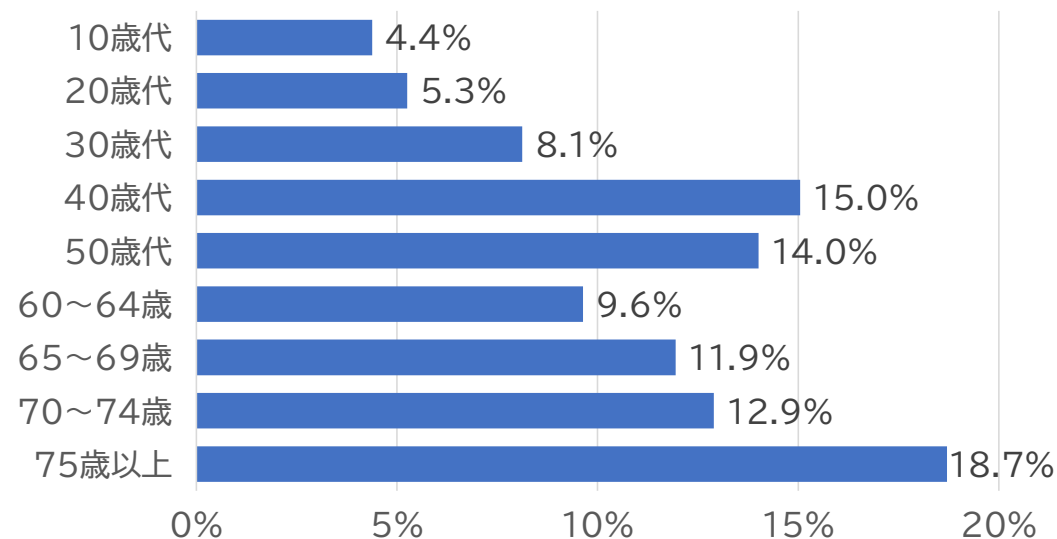
■調査項目

- ①個人属性（性別、年齢、職業、住所、自動車及び免許の保有状況等）
- ②普段の外出行動（通勤・通学、買い物、通院、その他私用における移動状況）
- ③町内公共交通に関する意見（利用頻度、公共交通に特に求めること）

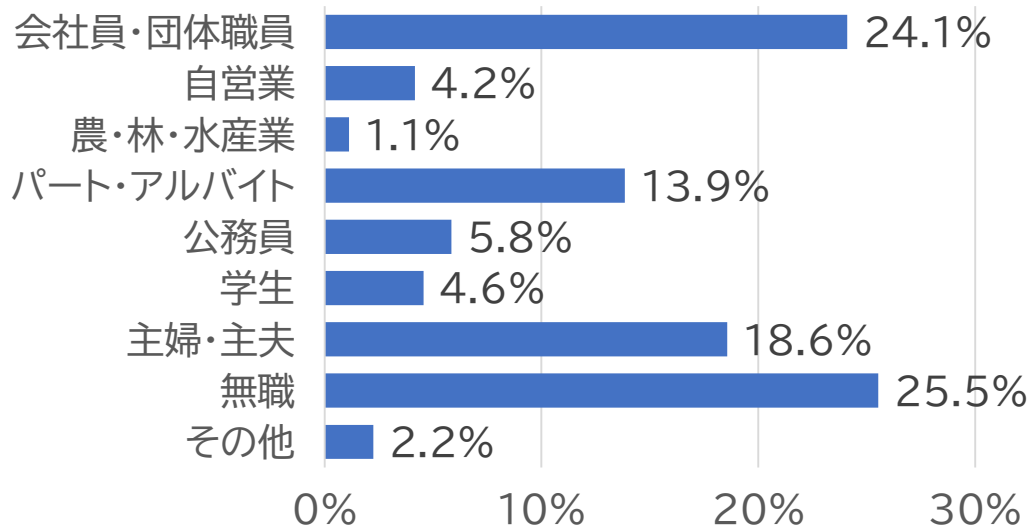
性別(N=1,457)



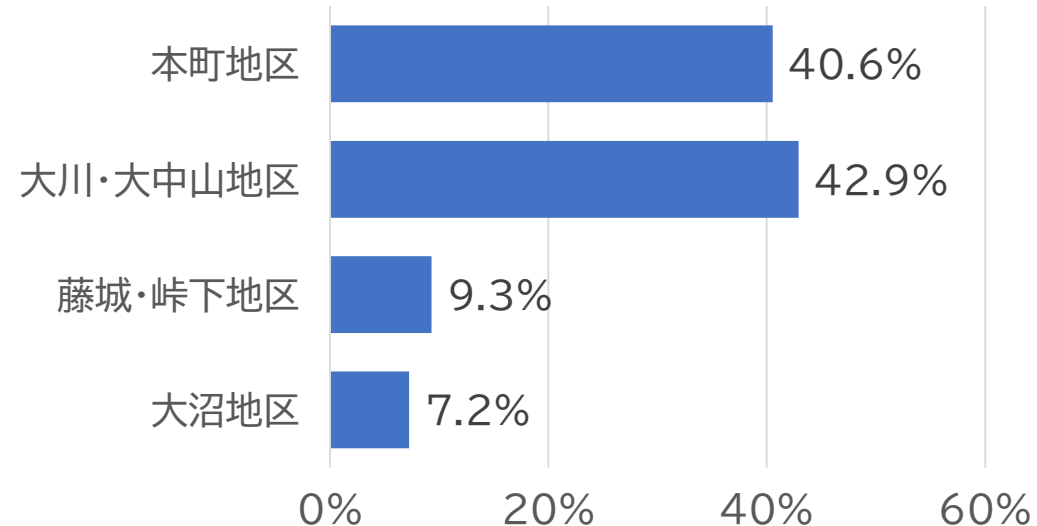
年齢(N=1,466)



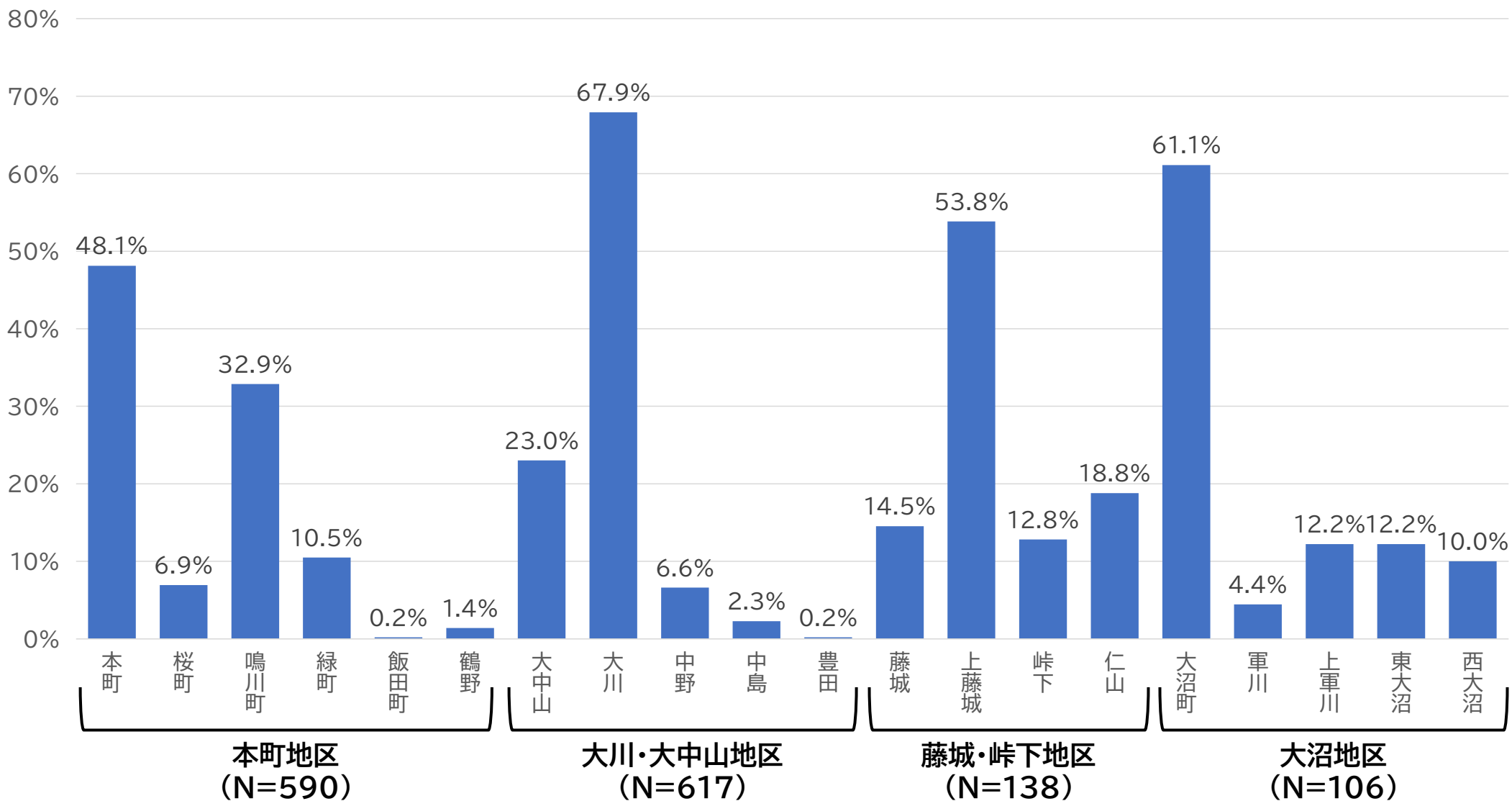
職業(N=1,458)



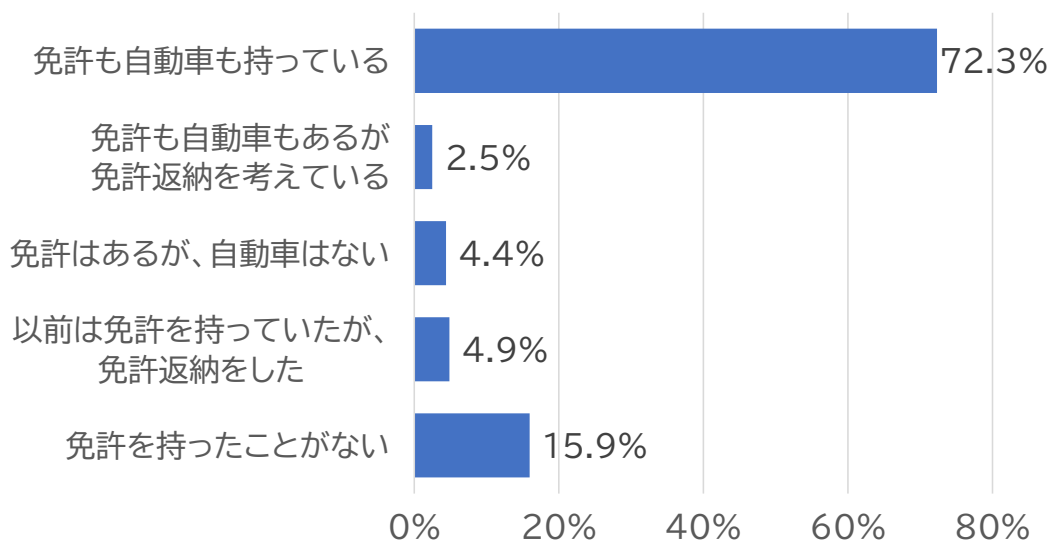
お住まいの地区(N=1,488)



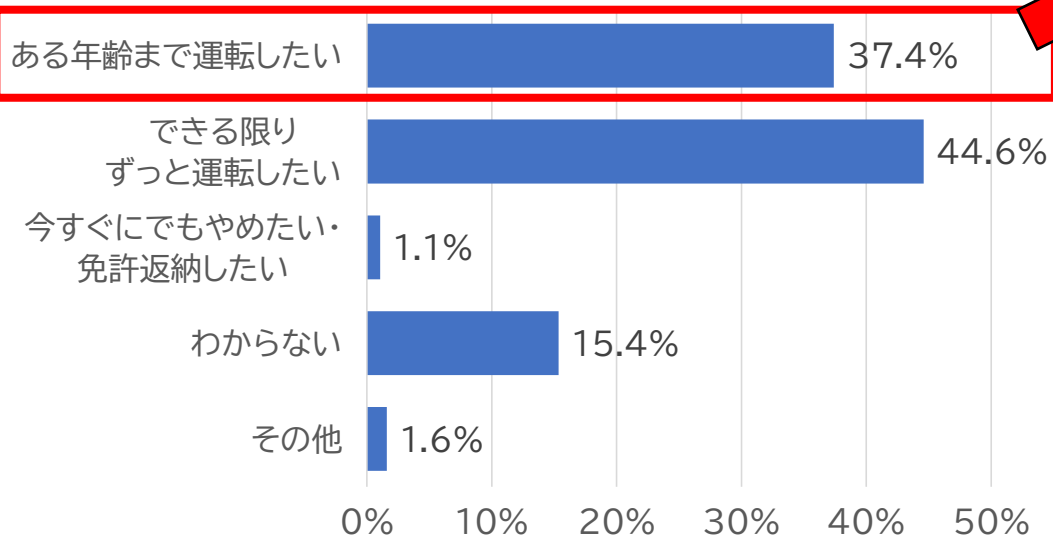
居住地の詳細(N=1,451)



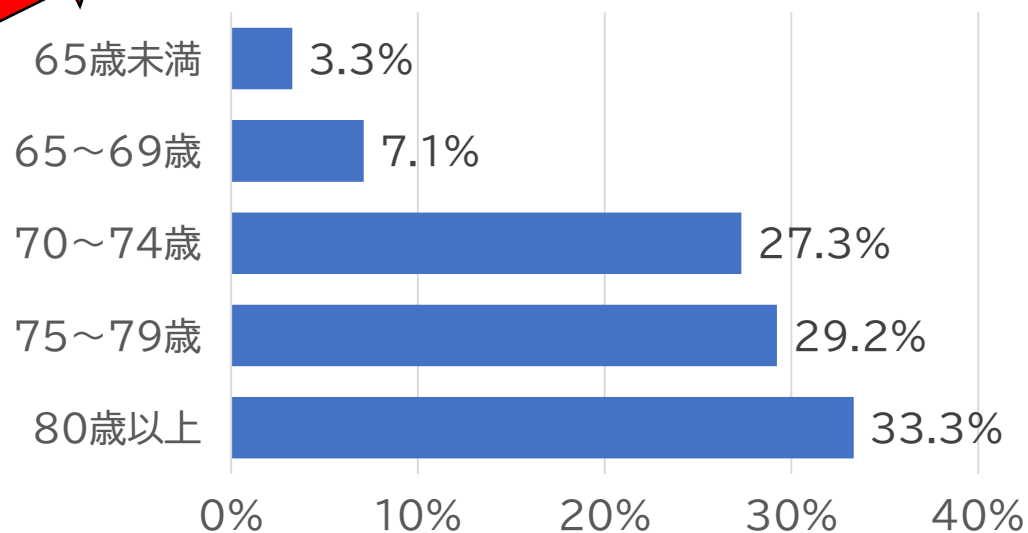
免許・自動車の保有状況(N=1,464)



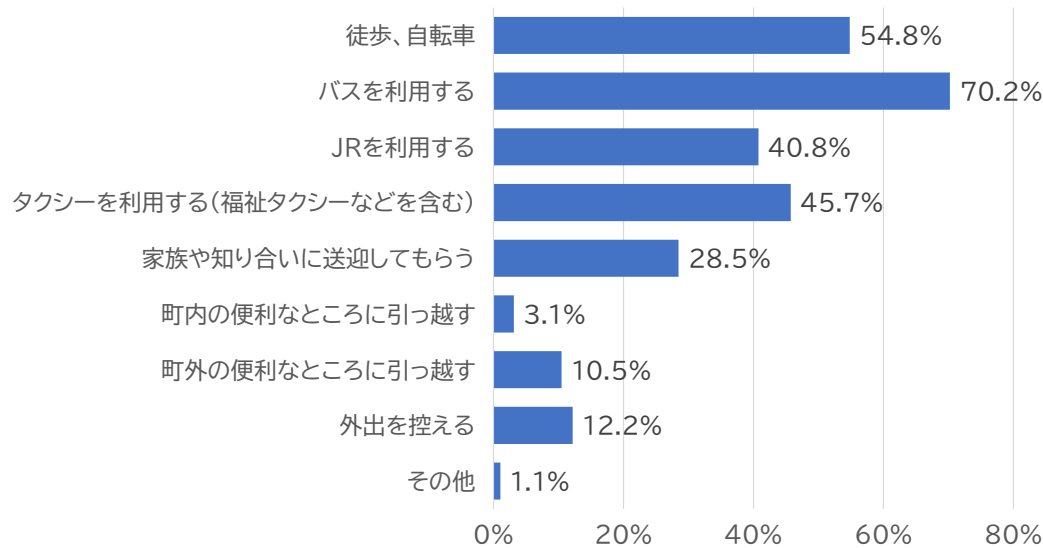
自動車の運転意向(N=1,098)



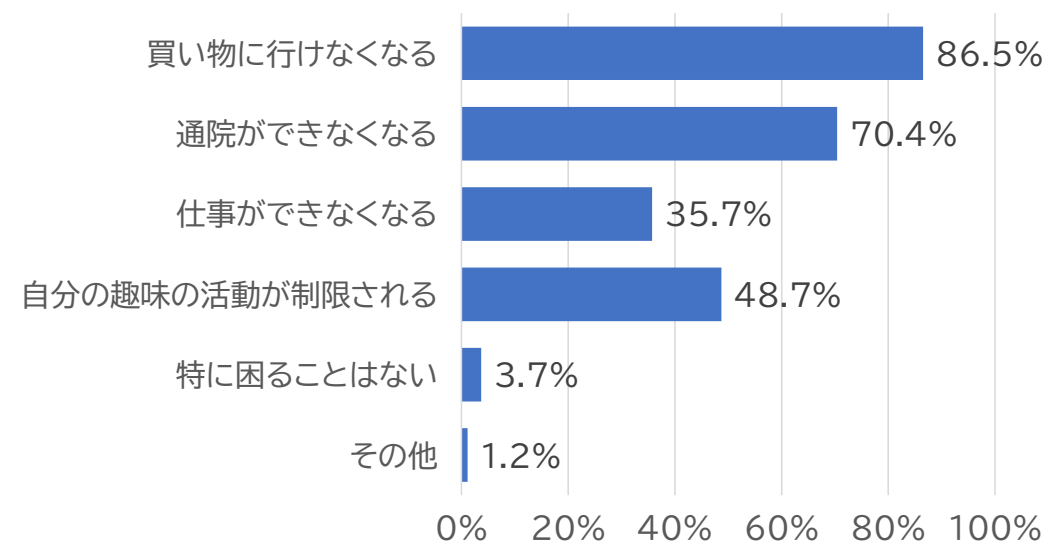
何歳まで運転したいか(N=366)



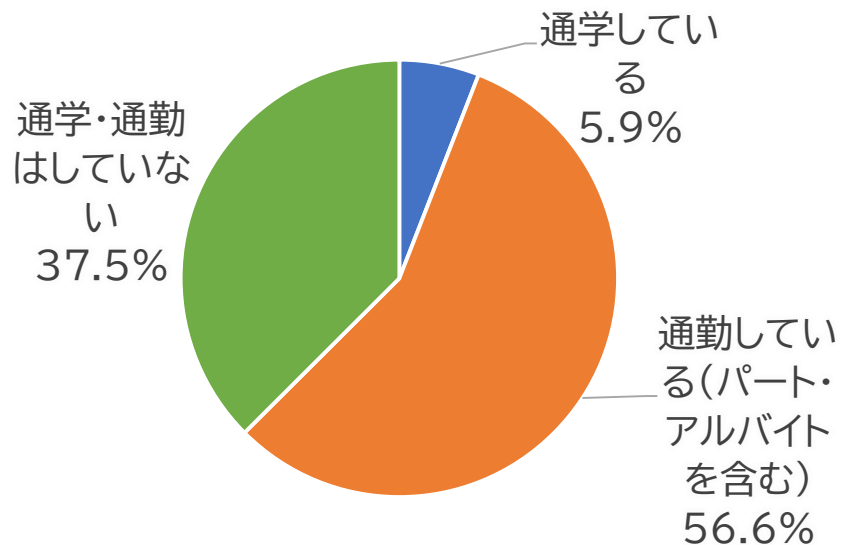
将来、運転が困難になった場合の移動手段 (N=1,078)



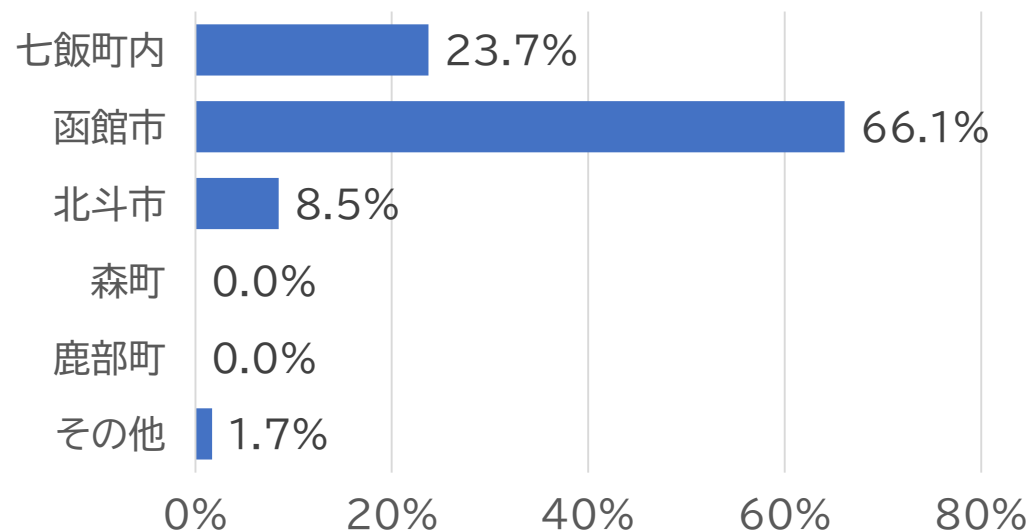
免許返納により困ること(N=1,000)



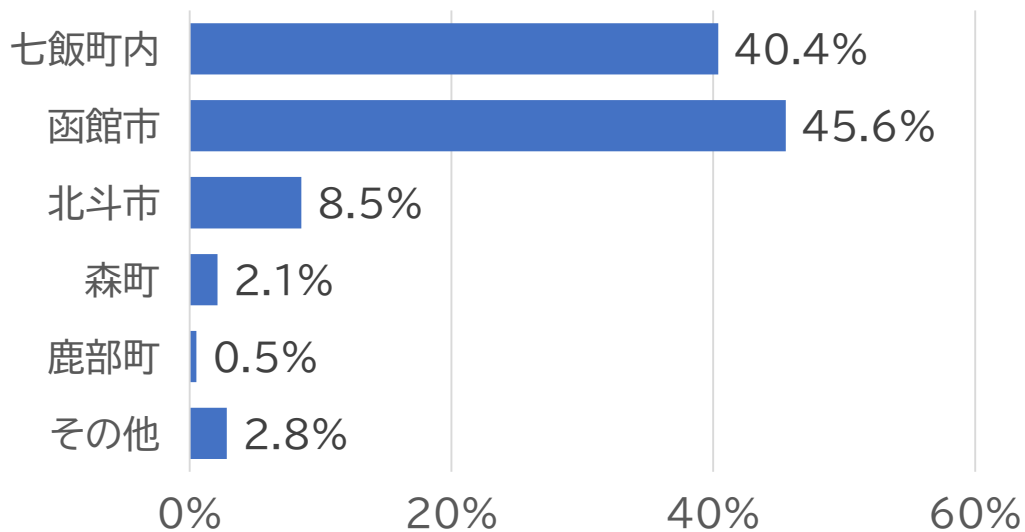
通学・通勤の状況(N=1,157)



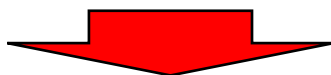
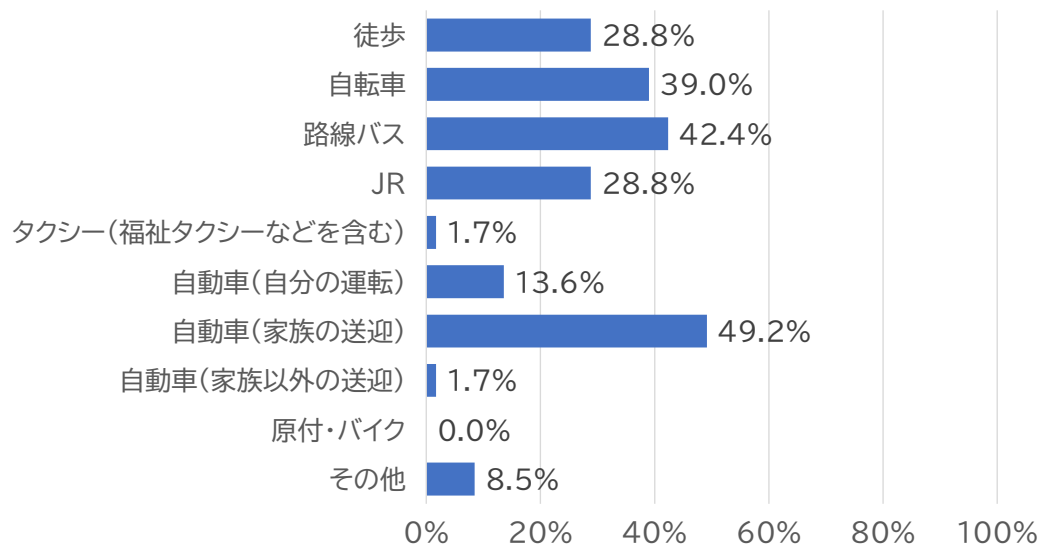
通学先(N=68)



通勤先(N=645)

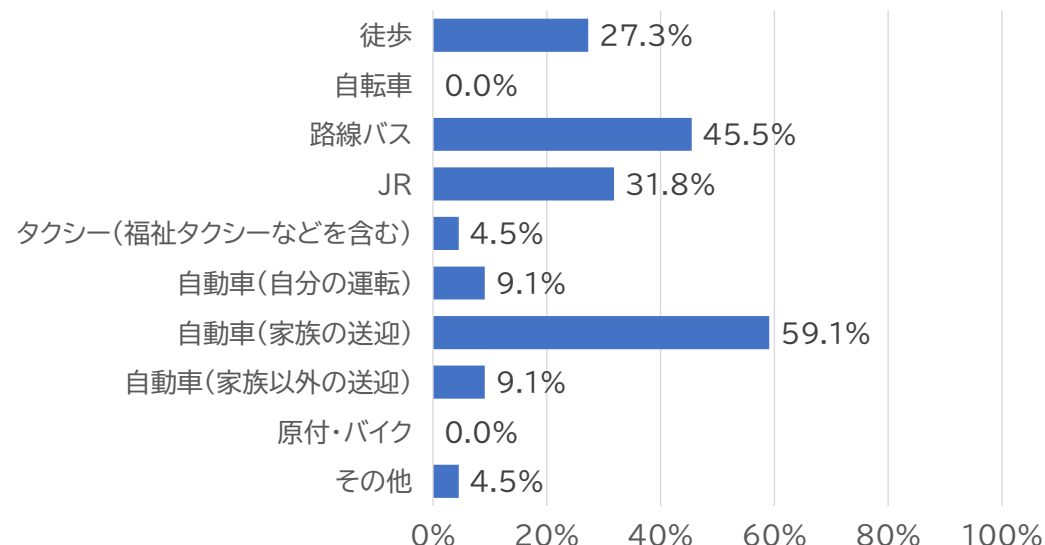


通学時の交通手段【夏期】(N=68)



交通手段	本町地区 (N=26)	大川・大中山地区 (N=27)	藤城・峠下地区 (N=10)	大沼地区 (N=5)
徒歩	43.5%	13.0%	33.3%	25.0%
自転車	39.1%	52.2%	11.1%	25.0%
路線バス	39.1%	56.5%	22.2%	25.0%
JR	39.1%	13.0%	33.3%	50.0%
タクシー(福祉タクシーなどを含む)	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%
自動車(自分の運転)	13.0%	8.7%	22.2%	25.0%
自動車(家族の送迎)	39.1%	56.5%	66.7%	25.0%
自動車(家族以外の送迎)	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%
原付・バイク	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	13.0%	8.7%	0.0%	0.0%

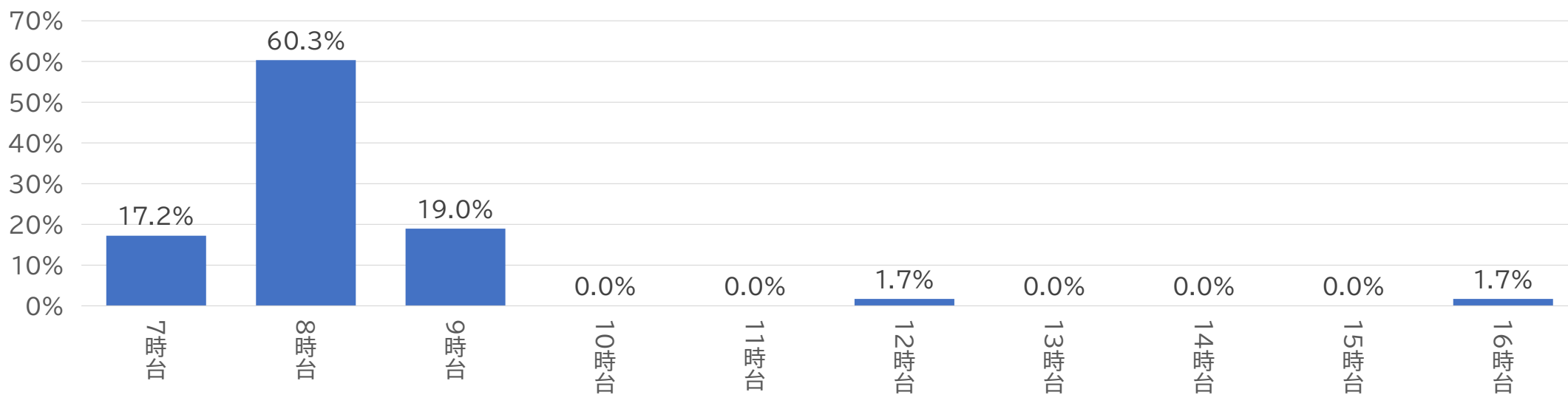
通学時の交通手段【冬期】(N=25)



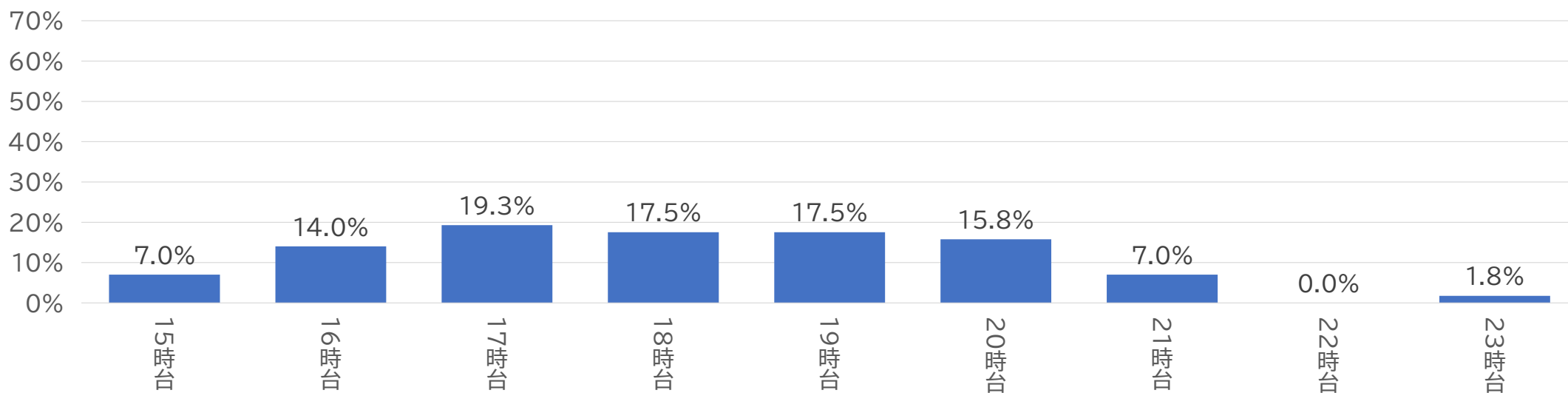
交通手段	本町地区 (N=10)	大川・大中山地区 (N=9)	藤城・峠下地区 (N=5)	大沼地区 (N=1)
徒歩	33.3%	12.5%	25.0%	100.0%
自転車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
路線バス	44.4%	62.5%	0.0%	100.0%
JR	33.3%	25.0%	25.0%	100.0%
タクシー(福祉タクシーなどを含む)	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
自動車(自分の運転)	11.1%	0.0%	25.0%	0.0%
自動車(家族の送迎)	44.4%	75.0%	75.0%	0.0%
自動車(家族以外の送迎)	11.1%	12.5%	0.0%	0.0%
原付・バイク	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%

50%以上の項目
 25%以上の項目

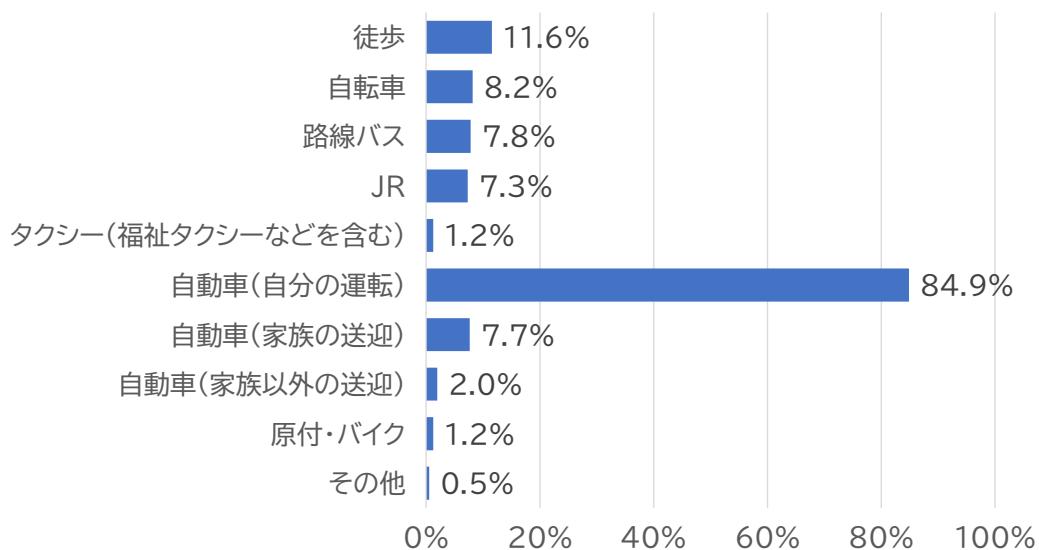
通学先に到着する時間帯(N=67)



通学先から帰宅する時間帯(N=66)

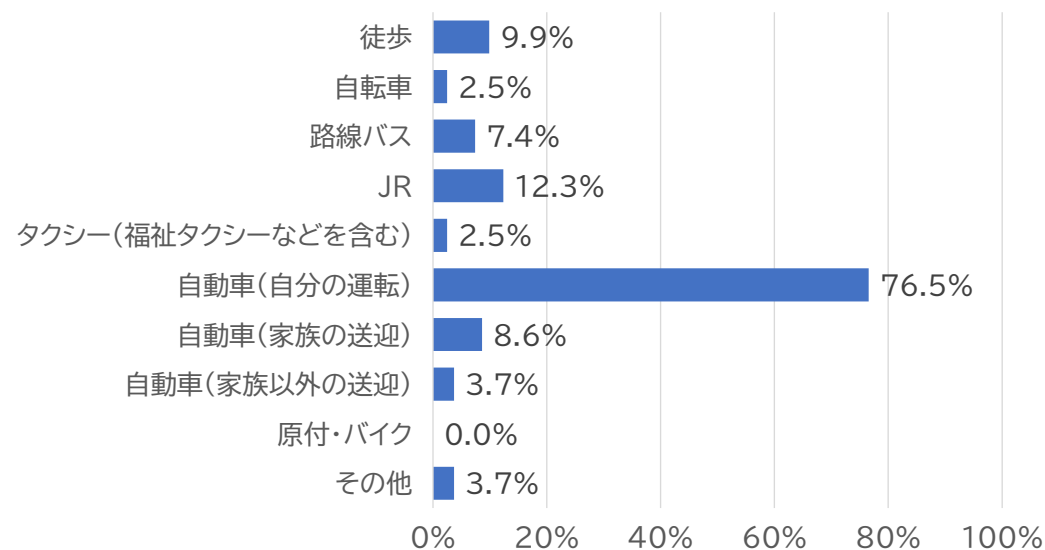


通勤時の交通手段【夏期】(N=644)



交通手段	本町地区 (N=268)	大川・大中山地区 (N=286)	藤城・峠下地区 (N=55)	大沼地区 (N=35)
徒歩	12.4%	10.4%	4.2%	26.7%
自転車	6.8%	7.2%	12.5%	20.0%
路線バス	7.7%	9.6%	4.2%	0.0%
JR	9.8%	6.0%	4.2%	3.3%
タクシー(福祉タクシーなどを含む)	0.4%	2.0%	0.0%	3.3%
自動車(自分の運転)	85.5%	86.0%	87.5%	66.7%
自動車(家族の送迎)	5.1%	10.4%	6.3%	6.7%
自動車(家族以外の送迎)	2.6%	1.6%	2.1%	0.0%
原付・バイク	1.7%	0.8%	2.1%	0.0%
その他	0.9%	0.4%	0.0%	0.0%

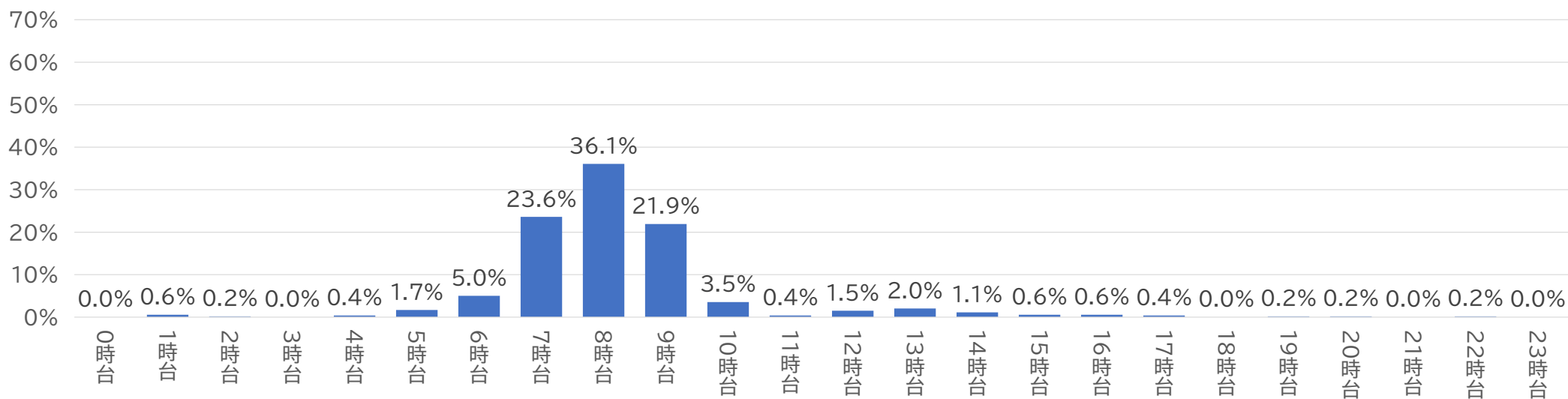
通勤時の交通手段【冬期】(N=85)



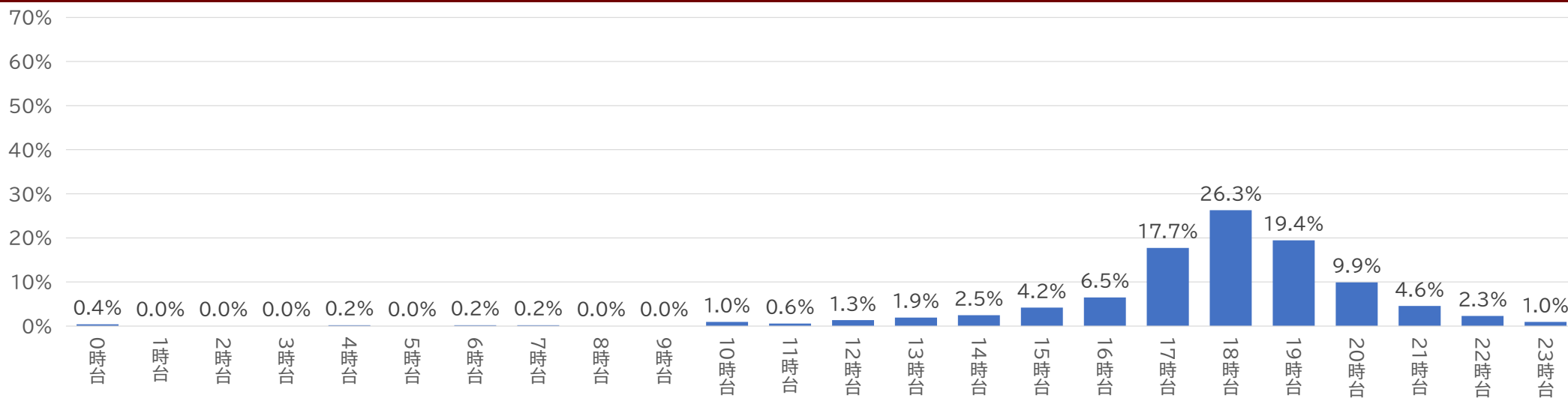
交通手段	本町地区 (N=45)	大川・大中山地区 (N=34)	藤城・峠下地区 (N=4)	大沼地区 (N=2)
徒歩	9.3%	12.5%	0.0%	0.0%
自転車	0.0%	3.1%	0.0%	0.0%
路線バス	4.7%	12.5%	0.0%	0.0%
JR	11.6%	12.5%	25.0%	0.0%
タクシー(福祉タクシーなどを含む)	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%
自動車(自分の運転)	74.4%	81.3%	75.0%	50.0%
自動車(家族の送迎)	9.3%	9.4%	0.0%	0.0%
自動車(家族以外の送迎)	7.0%	0.0%	0.0%	0.0%
原付・バイク	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	4.7%	0.0%	0.0%	50.0%

50%以上の項目
 25%以上の項目

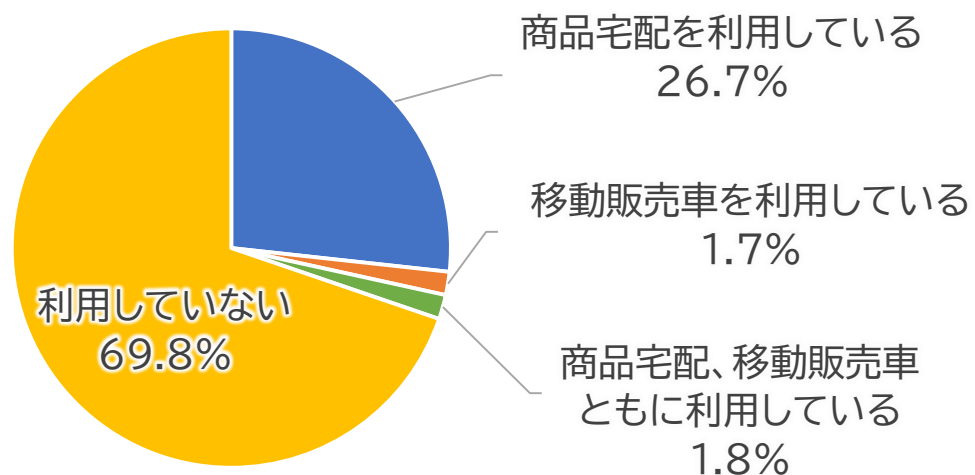
通勤先に到着する時間帯(N=616)



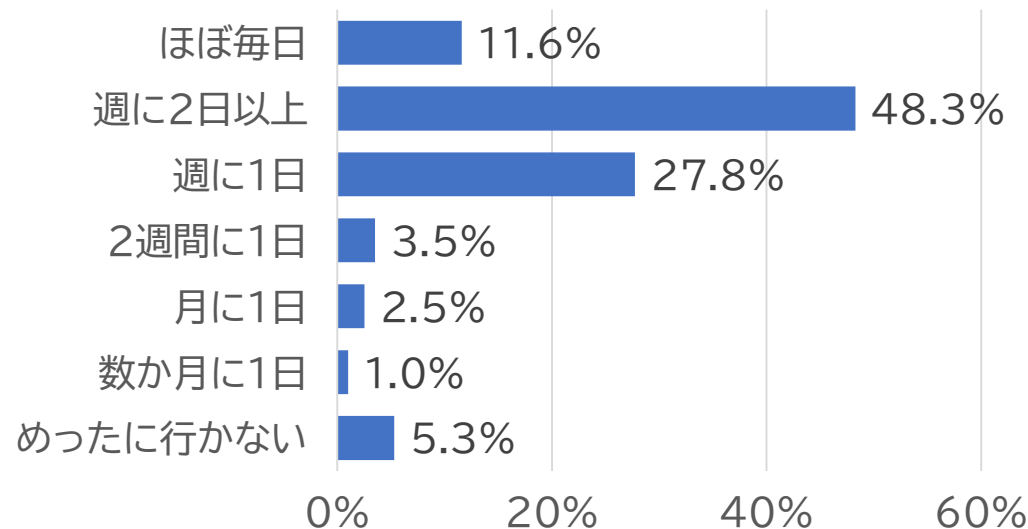
通勤先から帰宅する時間帯(N=601)



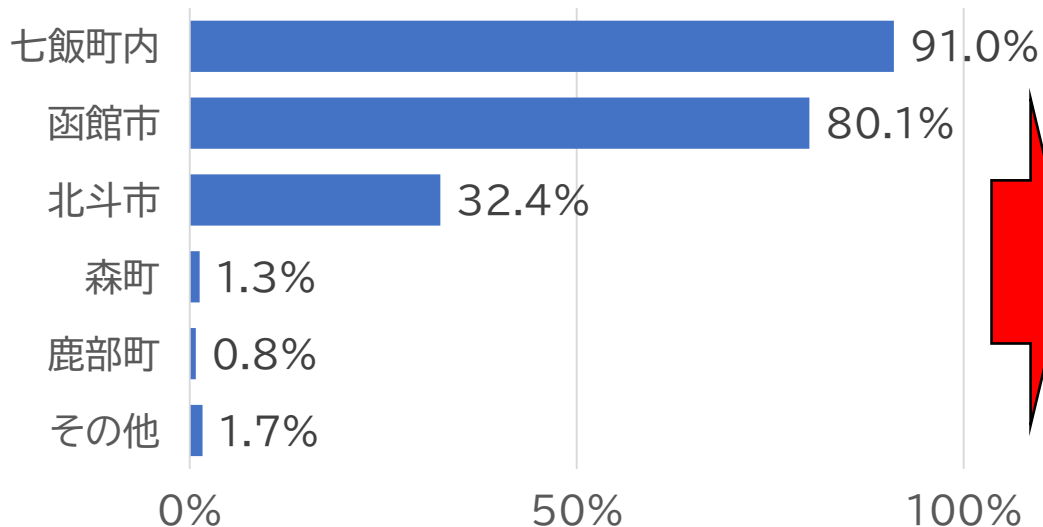
商品宅配等の利用状況(N=1,364)



直接、買い物に行く頻度(N=1,386)



買い物先の自治体名(N=1,334)



地区別表

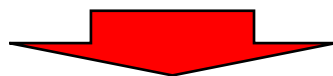
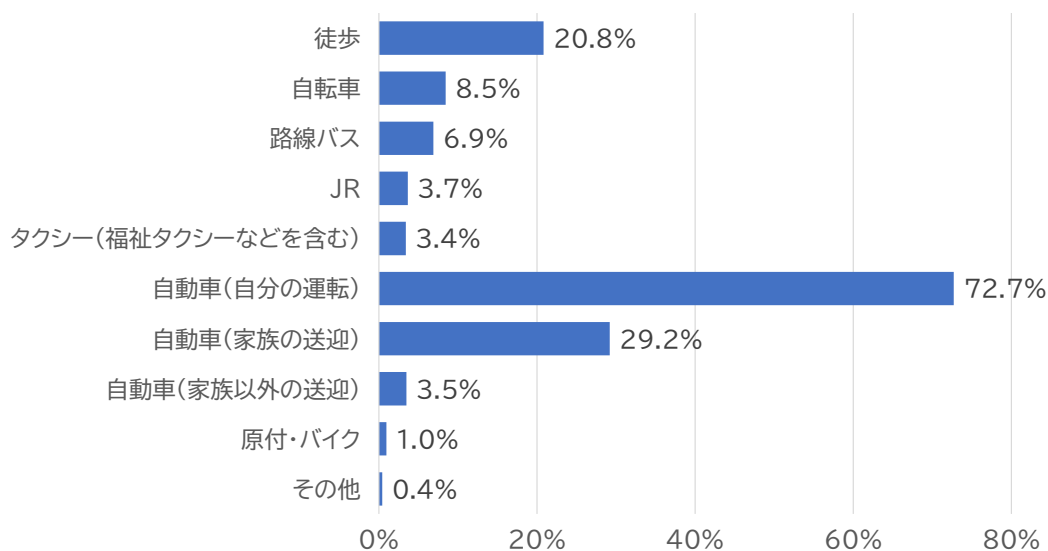
行き先	本町地区 (N=530)	大川・大中山地区 (N=576)	藤城・峠下地区 (N=128)	大沼地区 (N=100)
七飯町内	91.6%	92.1%	87.3%	86.0%
函館市	75.8%	85.4%	80.9%	70.9%
北斗市	32.5%	29.1%	43.6%	36.0%
森町	0.9%	0.2%	0.0%	11.6%
鹿部町	0.4%	0.2%	0.0%	7.0%
その他	1.3%	1.6%	0.9%	4.7%

■ 50%以上の項目 ■ 25%以上の項目

2. 集計結果

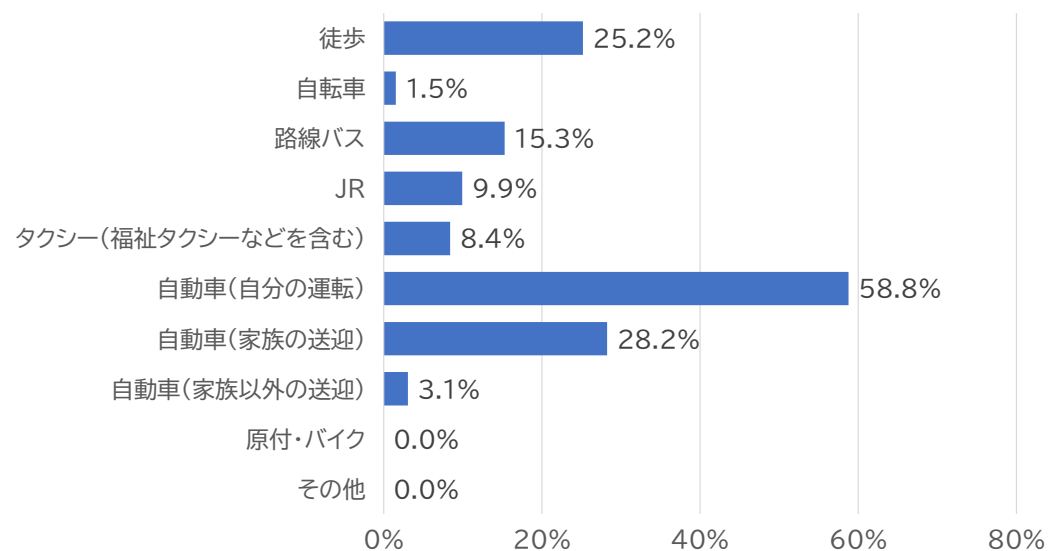
(3) 買い物時の移動実態 (問9)

買い物時の交通手段【夏期】(N=1,336)



行き先	本町地区 (N=531)	大川・大中山地区 (N=580)	藤城・峠下地区 (N=127)	大沼地区 (N=98)
徒歩	25.7%	22.1%	7.3%	4.8%
自転車	7.9%	9.0%	8.3%	8.3%
路線バス	8.6%	5.6%	7.3%	4.8%
JR	4.2%	1.6%	3.7%	13.1%
タクシー(福祉タクシーなどを含む)	5.0%	1.4%	2.8%	7.1%
自動車(自分の運転)	71.9%	75.1%	70.6%	65.5%
自動車(家族の送迎)	26.5%	30.7%	38.5%	22.6%
自動車(家族以外の送迎)	2.6%	3.0%	4.6%	9.5%
原付・バイク	0.9%	0.8%	0.9%	2.4%
その他	0.4%	0.0%	0.0%	3.6%

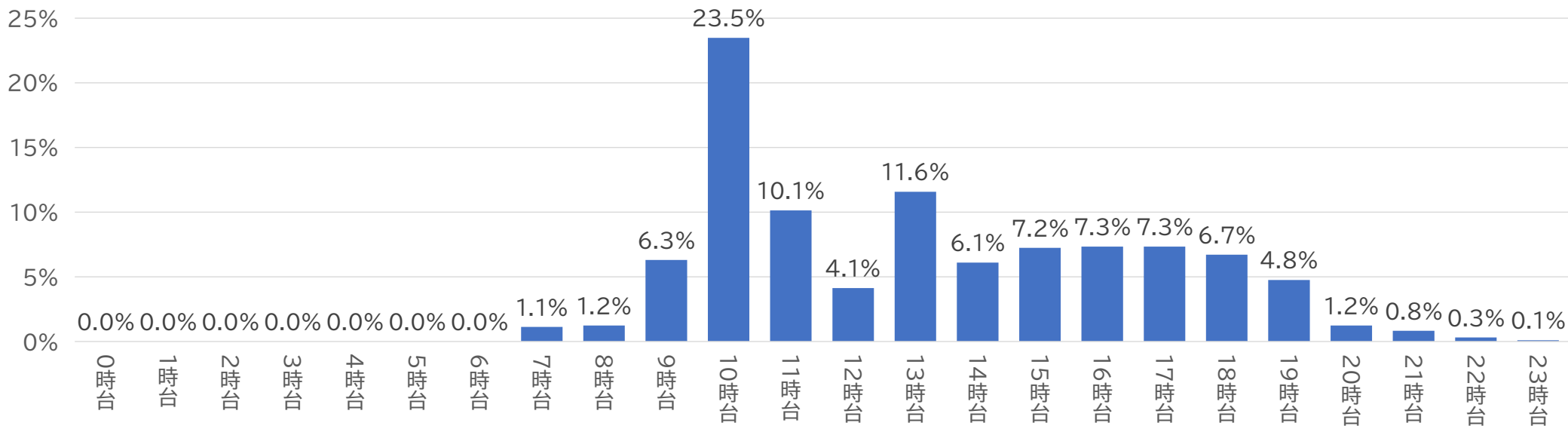
買い物時の交通手段【冬期】(N=141)



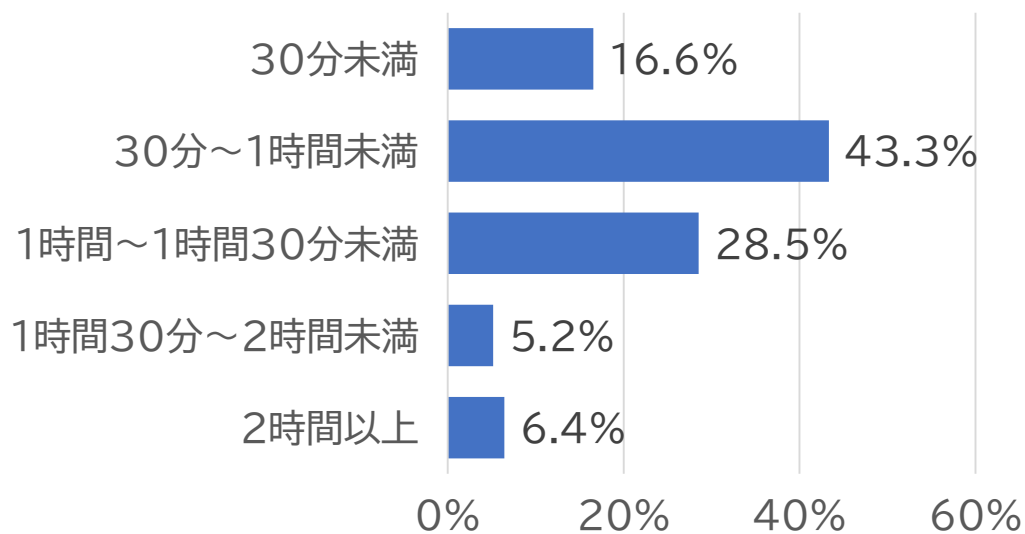
行き先	本町地区 (N=62)	大川・大中山地区 (N=58)	藤城・峠下地区 (N=13)	大沼地区 (N=8)
徒歩	27.6%	24.1%	16.7%	28.6%
自転車	0.0%	1.9%	8.3%	0.0%
路線バス	13.8%	11.1%	41.7%	14.3%
JR	8.6%	5.6%	25.0%	28.6%
タクシー(福祉タクシーなどを含む)	6.9%	5.6%	25.0%	14.3%
自動車(自分の運転)	63.8%	57.4%	50.0%	42.9%
自動車(家族の送迎)	22.4%	38.9%	16.7%	14.3%
自動車(家族以外の送迎)	1.7%	3.7%	0.0%	14.3%
原付・バイク	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

50%以上の項目
 25%以上の項目

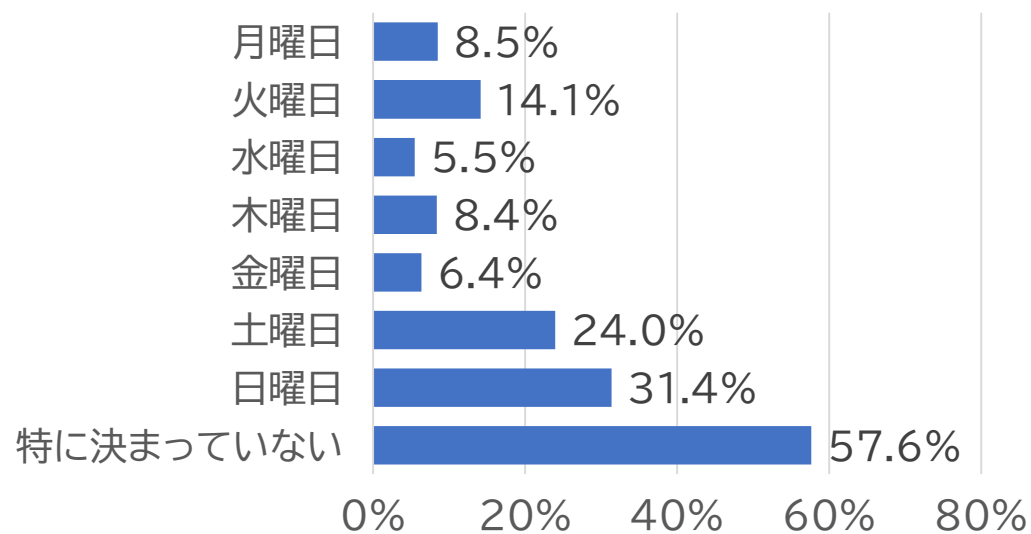
買い物先に到着する時間帯(N=1,123)



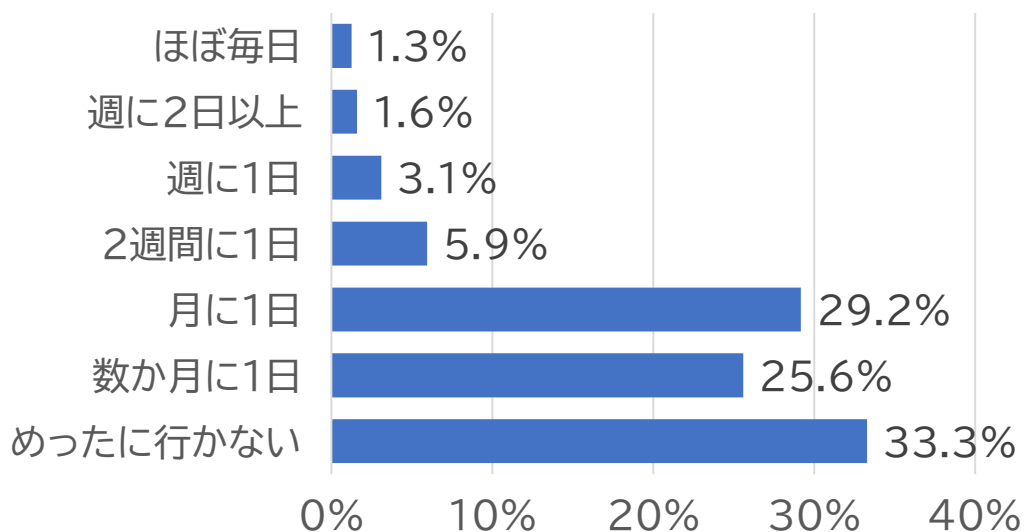
買い物先での滞在時間(N=1,192)



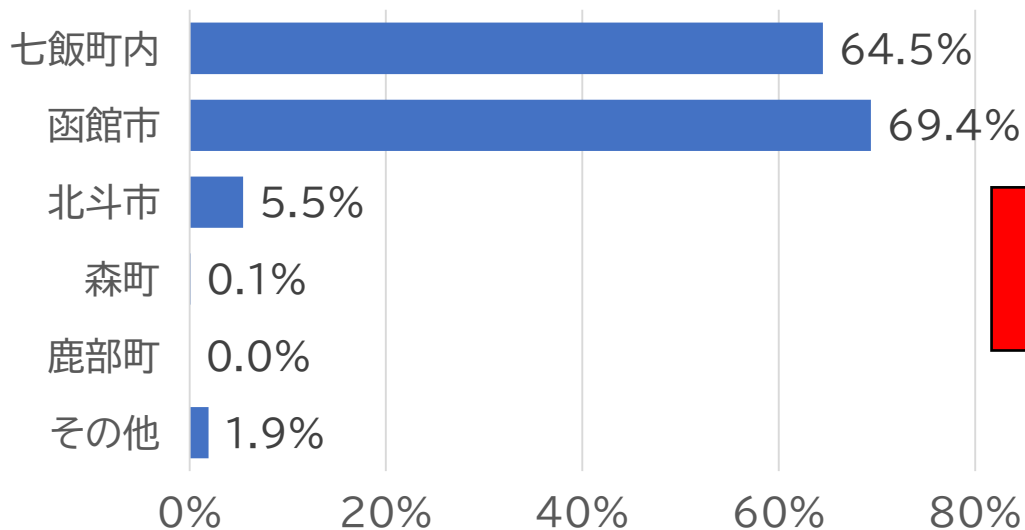
買い物に行く曜日(N=1,317)



病院に行く頻度(N=1,394)



通院先の自治体名(N=1,032)

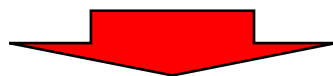
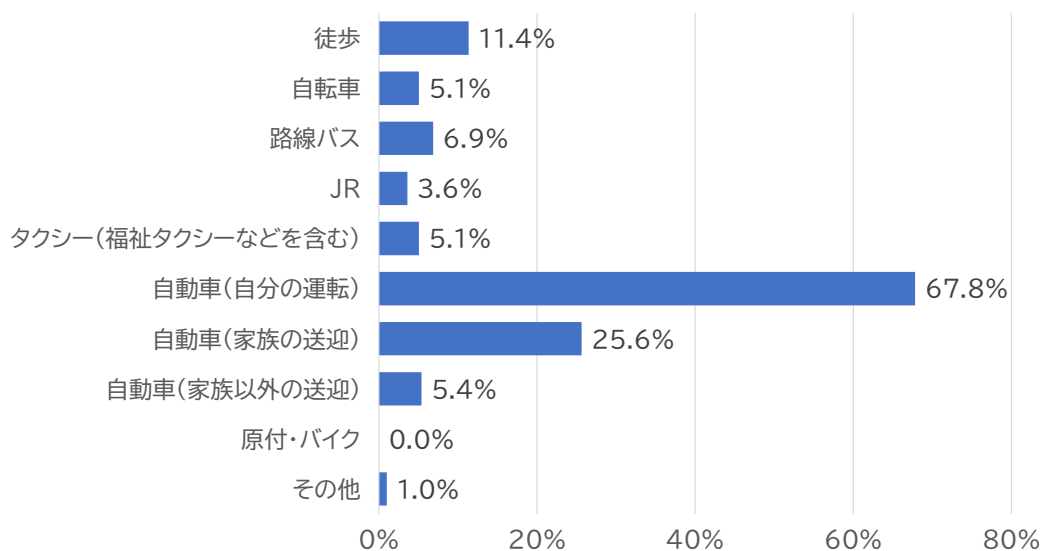


地区別表

行き先	本町地区 (N=402)	大川・大中山地区 (N=455)	藤城・峠下地区 (N=95)	大沼地区 (N=80)
七飯町内	71.6%	55.2%	75.3%	69.1%
函館市	63.7%	75.5%	69.1%	63.2%
北斗市	5.3%	4.4%	13.6%	2.9%
森町	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
鹿部町	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	1.5%	1.3%	2.5%	7.4%

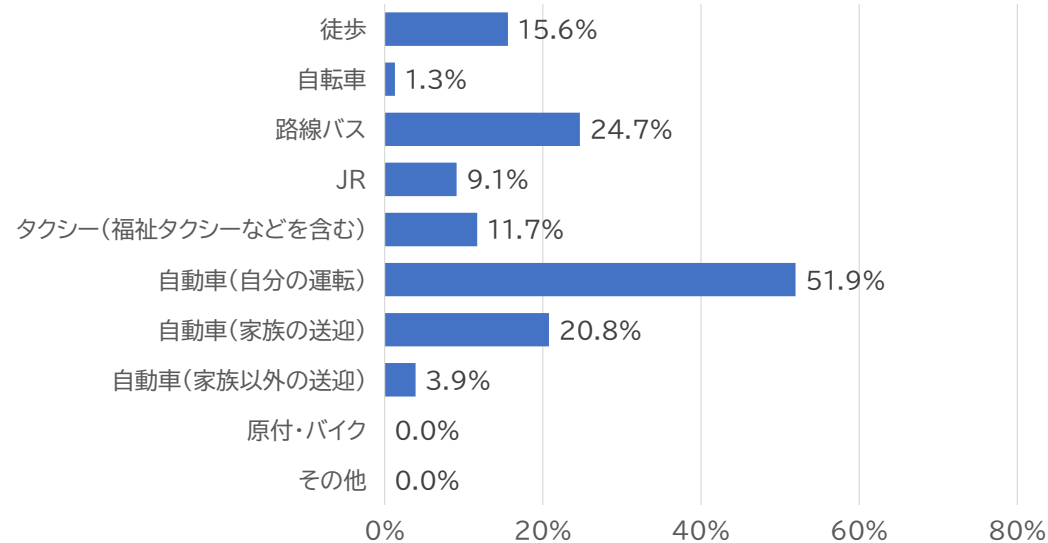
50%以上の項目
 25%以上の項目

通院時の交通手段【夏期】(N=1,044)



行き先	本町地区 (N=408)	大川・大中山地区 (N=459)	藤城・峠下地区 (N=96)	大沼地区 (N=81)
徒歩	16.7%	10.2%	0.0%	4.3%
自転車	5.5%	3.8%	11.0%	2.9%
路線バス	7.5%	5.9%	8.5%	7.2%
JR	3.7%	1.8%	4.9%	11.6%
タクシー(福祉タクシーなどを含む)	6.1%	3.1%	7.3%	8.7%
自動車(自分の運転)	65.1%	72.1%	63.4%	62.3%
自動車(家族の送迎)	22.8%	25.8%	35.4%	27.5%
自動車(家族以外の送迎)	6.6%	3.6%	3.7%	11.6%
原付・バイク	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0.6%	1.3%	0.0%	2.9%

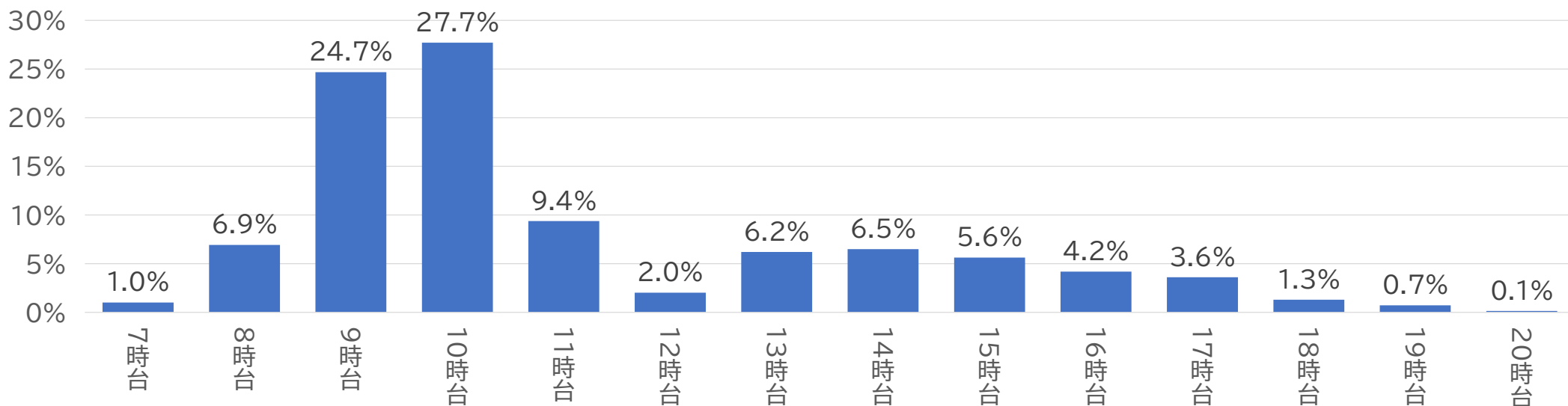
通院時の交通手段【冬期】(N=85)



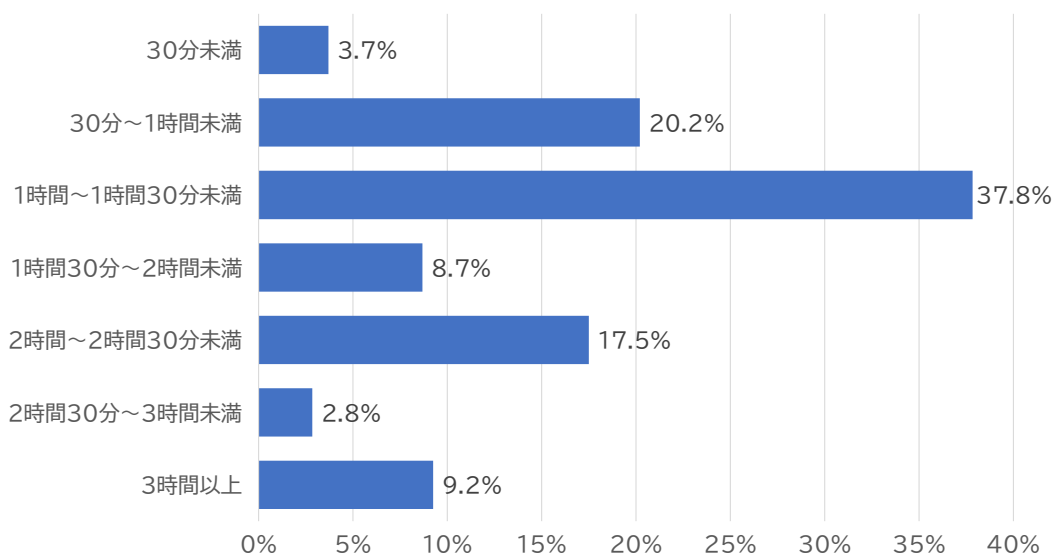
行き先	本町地区 (N=42)	大川・大中山地区 (N=28)	藤城・峠下地区 (N=12)	大沼地区 (N=3)
徒歩	15.8%	16.0%	18.2%	0.0%
自転車	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%
路線バス	31.6%	12.0%	36.4%	0.0%
JR	10.5%	4.0%	18.2%	0.0%
タクシー(福祉タクシーなどを含む)	7.9%	12.0%	9.1%	66.7%
自動車(自分の運転)	57.9%	52.0%	36.4%	33.3%
自動車(家族の送迎)	13.2%	36.0%	18.2%	0.0%
自動車(家族以外の送迎)	5.3%	4.0%	0.0%	0.0%
原付・バイク	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

50%以上の項目
25%以上の項目

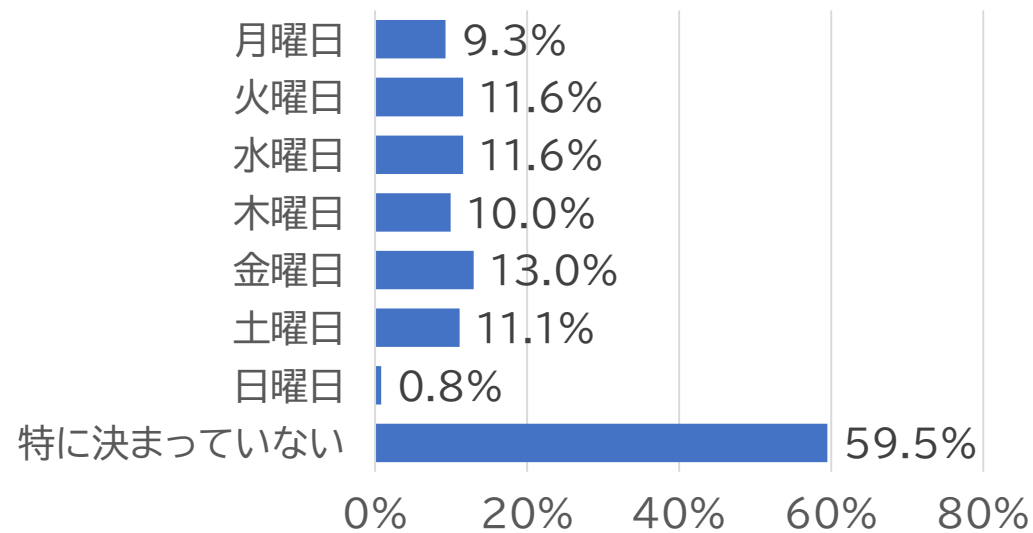
通院先に到着する時間帯(N=810)



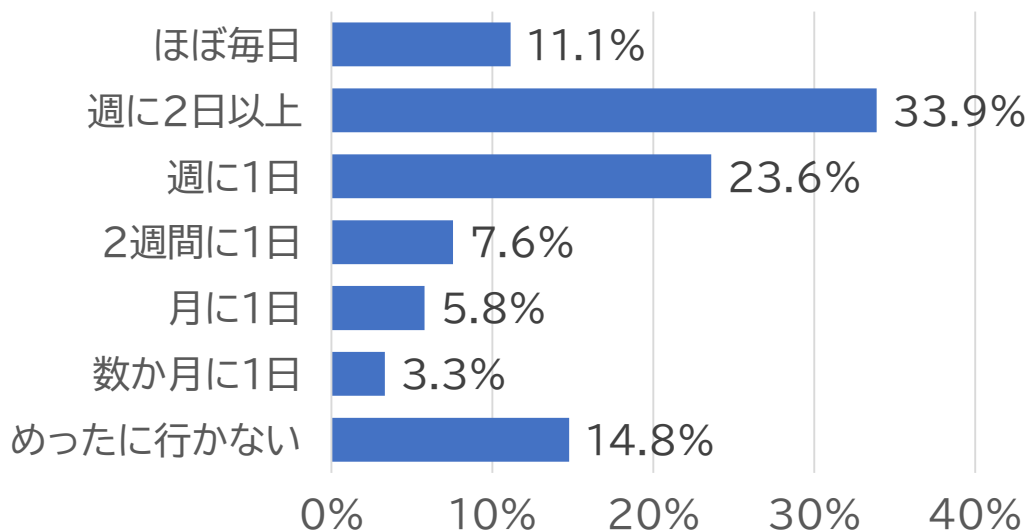
通院先での滞在時間(N=819)



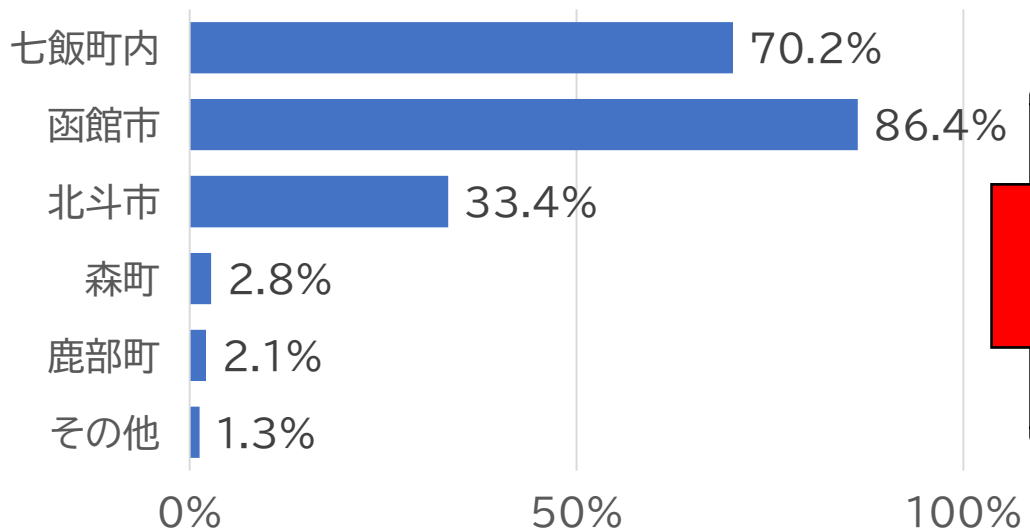
病院に行く曜日(N=1,014)



私用などで出かける頻度(N=1,374)



お出かけ先の自治体名(N=1,248)



地区別表

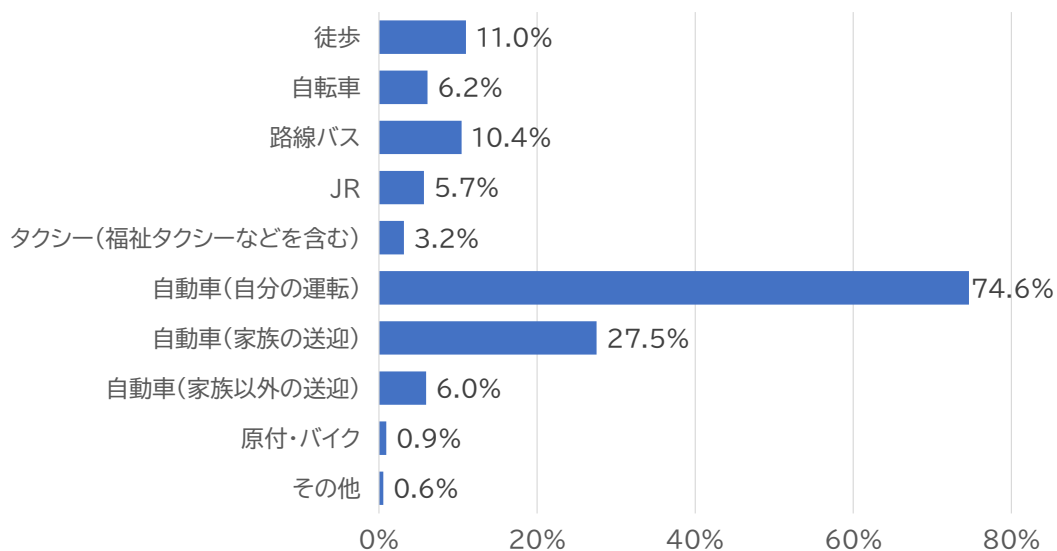
行き先	本町地区 (N=494)	大川・大中山地区 (N=543)	藤城・峠下地区 (N=121)	大沼地区 (N=90)
七飯町内	70.8%	67.8%	76.0%	74.0%
函館市	82.5%	90.8%	87.5%	79.2%
北斗市	35.4%	32.2%	34.6%	28.6%
森町	2.1%	1.3%	6.7%	10.4%
鹿部町	1.9%	1.9%	1.9%	5.2%
その他	1.2%	1.5%	1.0%	1.3%

50%以上の項目
 25%以上の項目

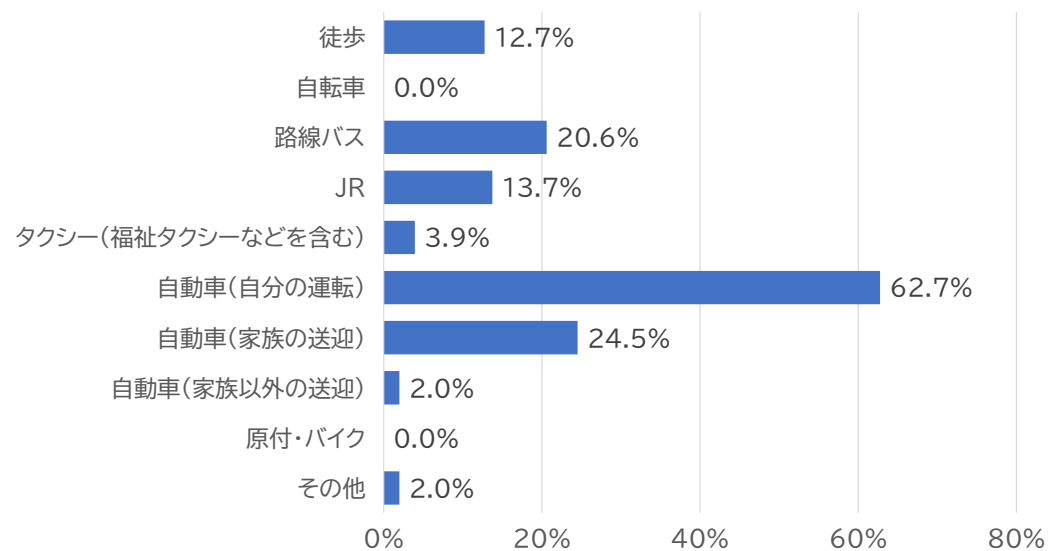
2. 集計結果

(5) 私用などのお出かけ時の移動実態 (問11)

お出かけ時の交通手段【夏期】(N=1,249)



お出かけ時の交通手段【冬期】(N=110)

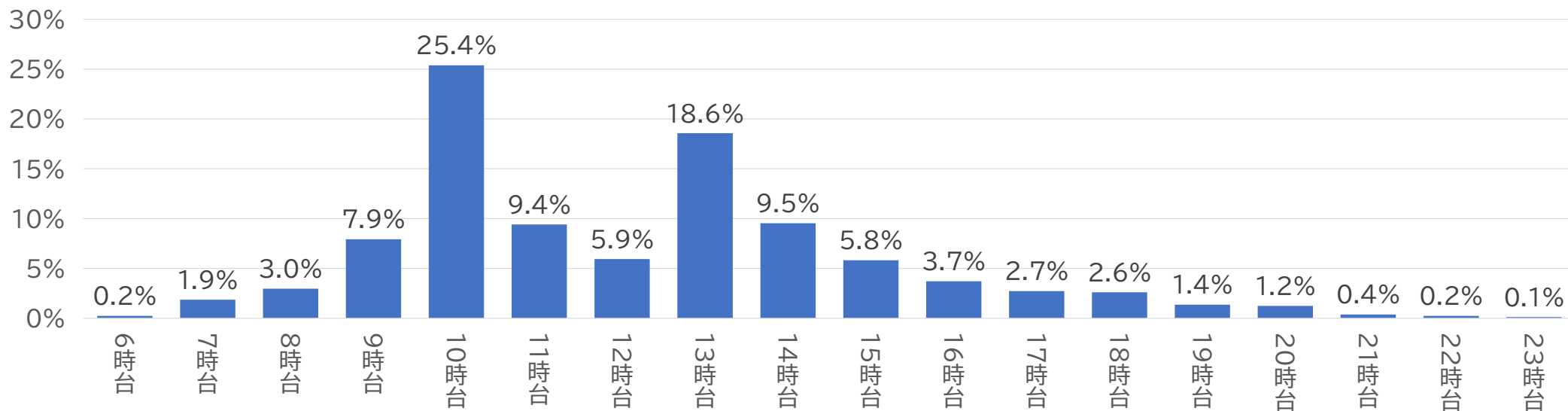


行き先	本町地区 (N=495)	大川・大中山地区 (N=544)	藤城・峠下地区 (N=122)	大沼地区 (N=88)
徒歩	15.3%	10.3%	1.9%	4.0%
自転車	7.5%	5.4%	5.7%	4.0%
路線バス	11.5%	9.4%	11.4%	9.3%
JR	7.3%	3.0%	4.8%	14.7%
タクシー(福祉タクシーなどを含む)	4.2%	2.1%	1.0%	6.7%
自動車(自分の運転)	73.9%	76.7%	72.4%	69.3%
自動車(家族の送迎)	24.2%	29.3%	38.1%	20.0%
自動車(家族以外の送迎)	5.4%	5.1%	3.8%	17.3%
原付・バイク	0.7%	1.1%	0.0%	2.7%
その他	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%

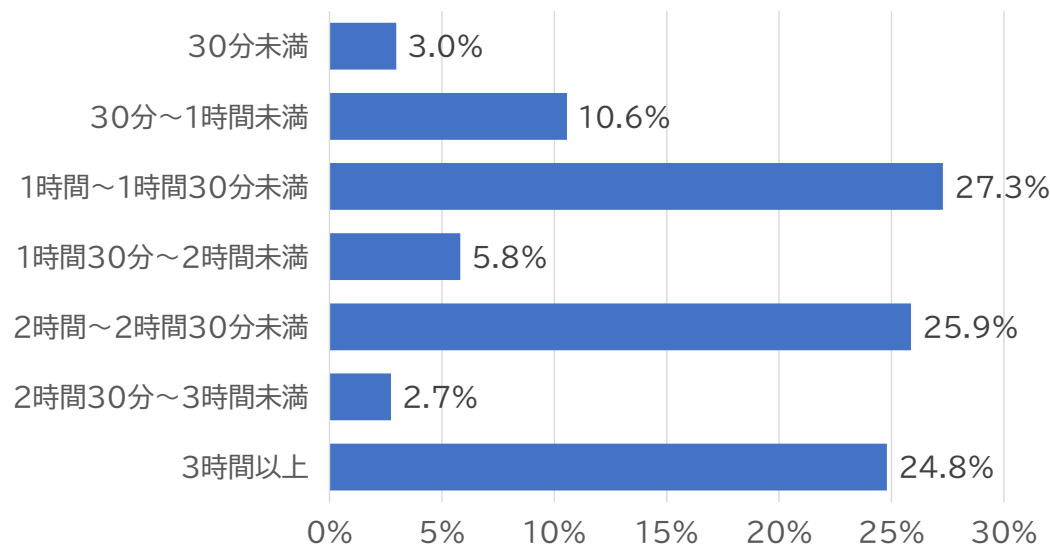
行き先	本町地区 (N=57)	大川・大中山地区 (N=39)	藤城・峠下地区 (N=12)	大沼地区 (N=2)
徒歩	17.0%	11.1%	0.0%	0.0%
自転車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
路線バス	20.8%	16.7%	36.4%	0.0%
JR	11.3%	16.7%	18.2%	0.0%
タクシー(福祉タクシーなどを含む)	5.7%	2.8%	0.0%	0.0%
自動車(自分の運転)	60.4%	61.1%	72.7%	100.0%
自動車(家族の送迎)	26.4%	27.8%	9.1%	0.0%
自動車(家族以外の送迎)	1.9%	2.8%	0.0%	0.0%
原付・バイク	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	1.9%	2.8%	0.0%	0.0%

50%以上の項目
25%以上の項目

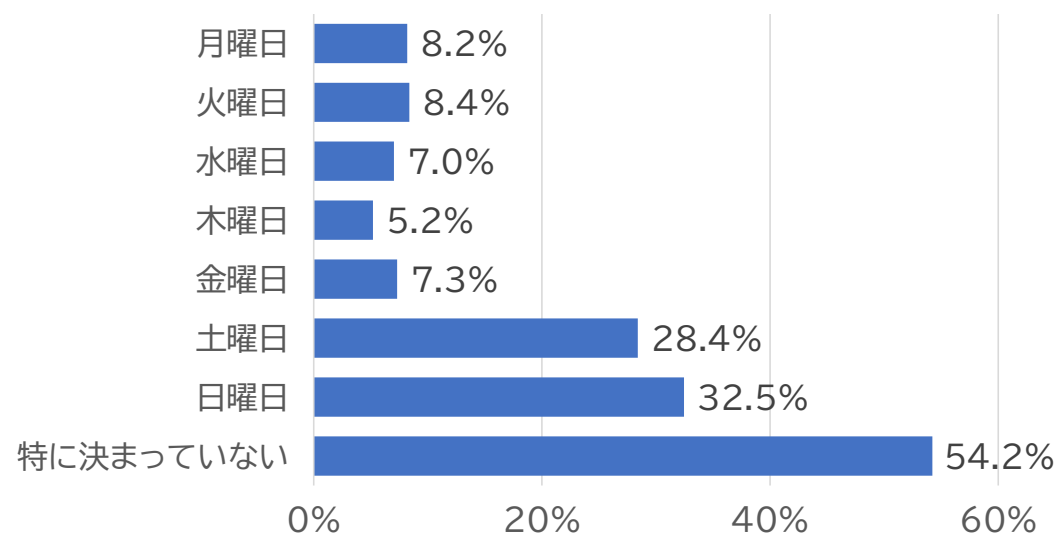
お出かけ先に到着する時間帯(N=937)



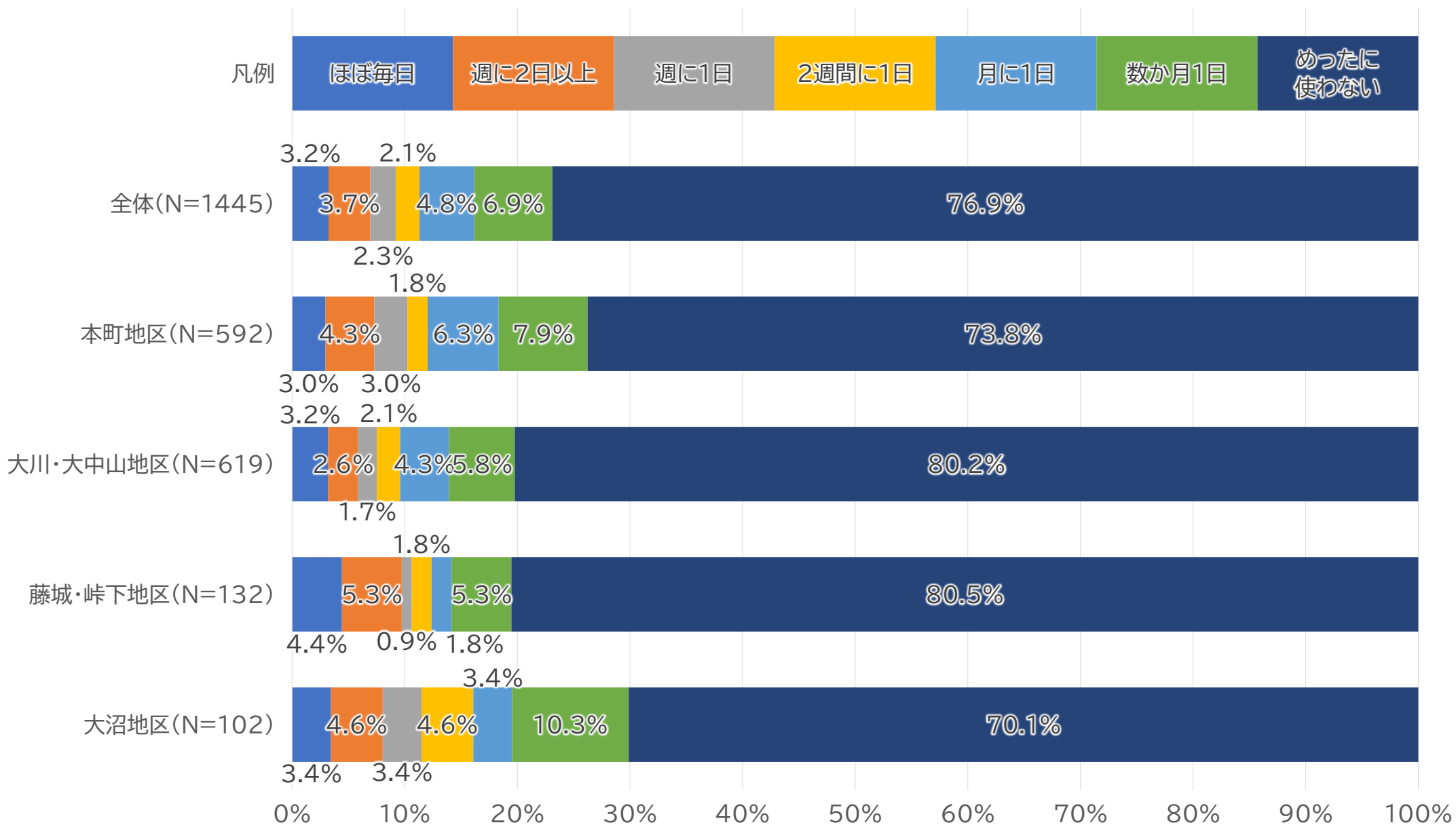
お出かけ先での滞在時間(N=974)



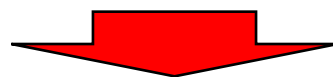
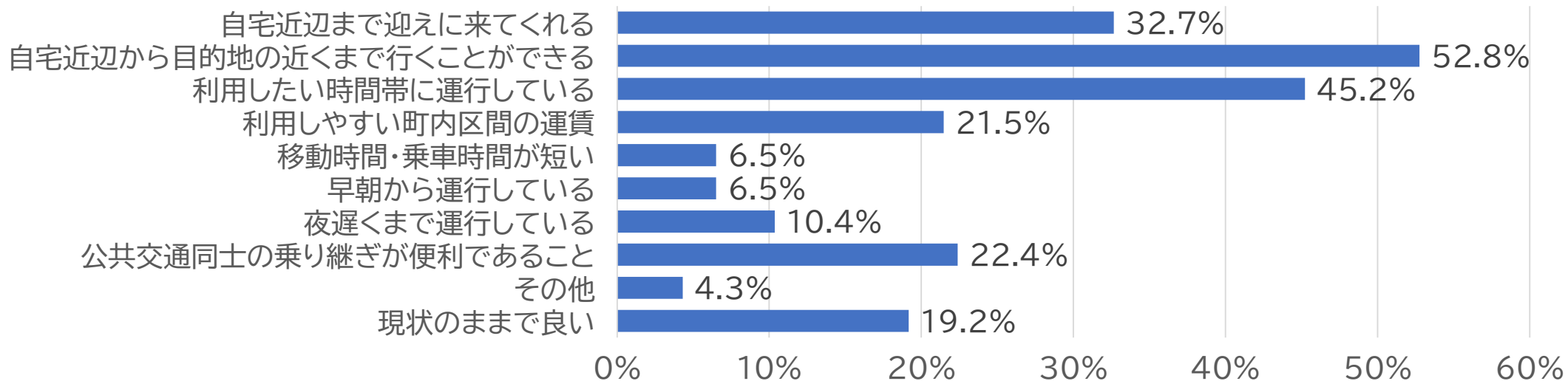
お出かけをする曜日(N=1,209)



公共交通の利用頻度(N=1,445)



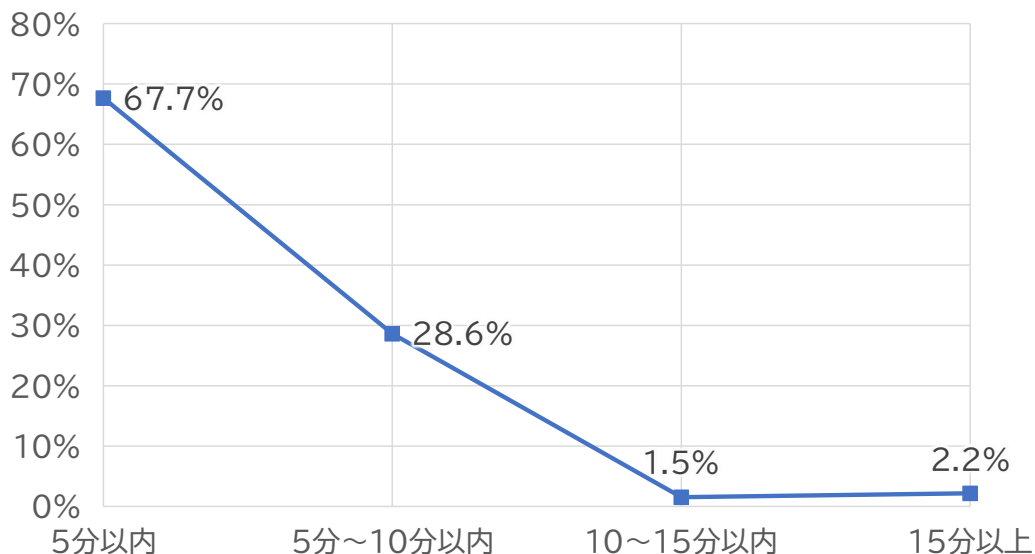
公共交通に求めること(N=1,267)



行き先	本町地区(N=528)	大川・大中山地区(N=536)	藤城・峠下地区(N=119)	大沼地区(N=84)
自宅近辺まで迎えに来てくれる	32.4%	29.9%	44.1%	36.1%
自宅近辺から目的地の近くまで行くことができる	53.5%	51.5%	57.8%	48.6%
利用したい時間帯に運行している	47.8%	41.6%	47.1%	50.0%
利用しやすい町内区間の運賃	24.7%	17.7%	22.5%	23.6%
移動時間・乗車時間が短い	7.7%	5.8%	4.9%	5.6%
早朝から運行している	6.2%	6.5%	7.8%	6.9%
夜遅くまで運行している	10.1%	12.6%	2.9%	8.3%
公共交通同士の乗り継ぎが便利であること	23.3%	21.4%	24.5%	19.4%
その他	4.2%	3.2%	5.9%	9.7%
現状のままで良い	18.9%	22.1%	12.7%	11.1%

■ 50%以上の項目 ■ 25%以上の項目

自宅から乗降場所までの時間(N=545)

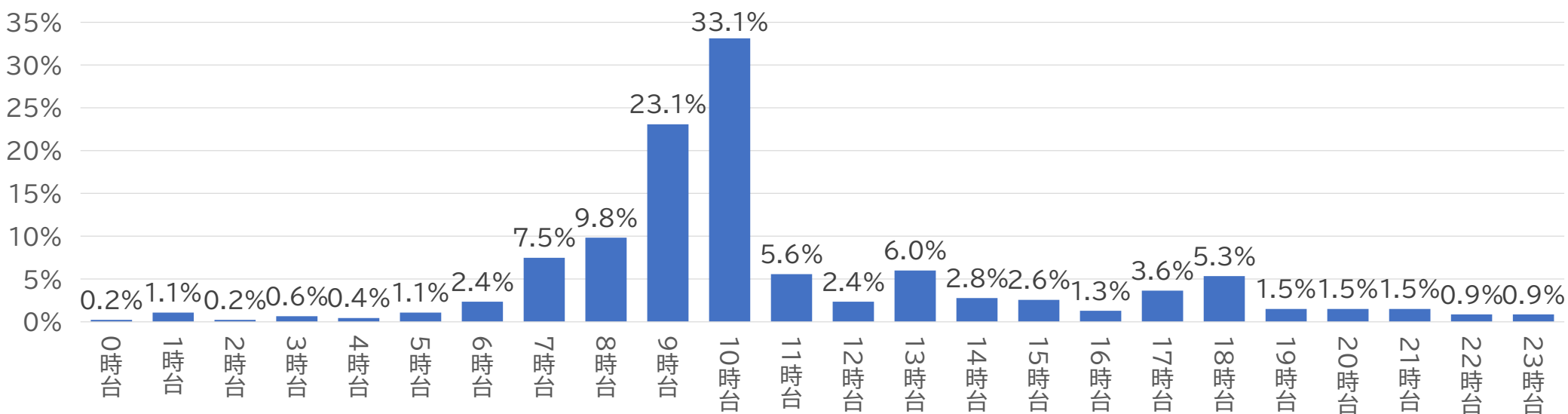


行きたい目的地(N=704)

自治体名	施設名など
七飯町	スーパー、病院、温泉、駅、役場など
函館市	ドン・キホーテ、昭和タウンプラザ、イトーヨカドー、蔦屋書店、空港、駅、五稜郭など
北斗市	トライアル、イオンなど
森町	グリーンピア大沼

※記載内容が多岐に渡るため、代表的なもののみを整理

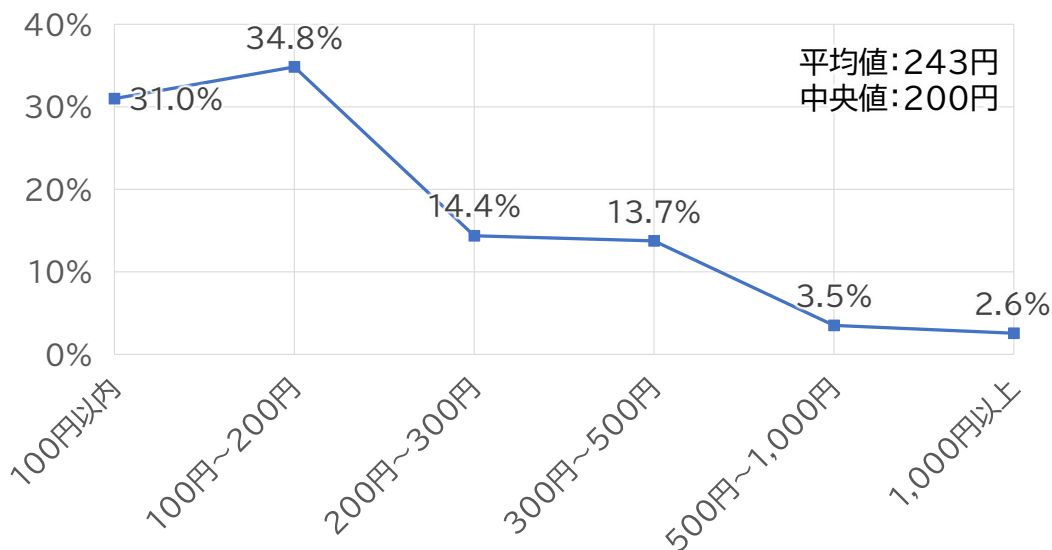
利用したい時間帯(N=565)



2. 集計結果

(6) 公共交通に対する考え方 (問12~問13)

町内移動で利用しやすい運賃(N=355)

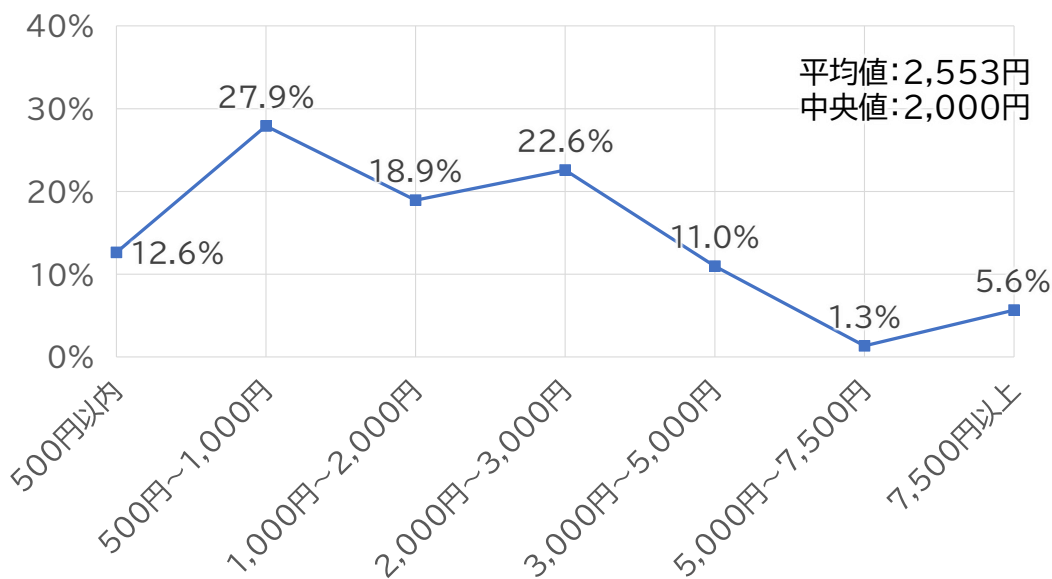


地区別表

行き先	本町地区 (N=155)	大川・大中山地区 (N=125)	藤城・峠下地区 (N=39)	大沼地区 (N=36)
100円以内	30.4%	33.0%	41.2%	16.1%
100円~200円	41.5%	41.3%	17.6%	6.5%
200円~300円	12.6%	14.7%	17.6%	16.1%
300円~500円	11.1%	5.5%	14.7%	48.4%
500円~1,000円	3.0%	2.8%	5.9%	6.5%
1,000円以上	1.5%	2.8%	2.9%	6.5%

25%以上の項目

月額で乗り放題の望ましい運賃(N=351)



地区別表

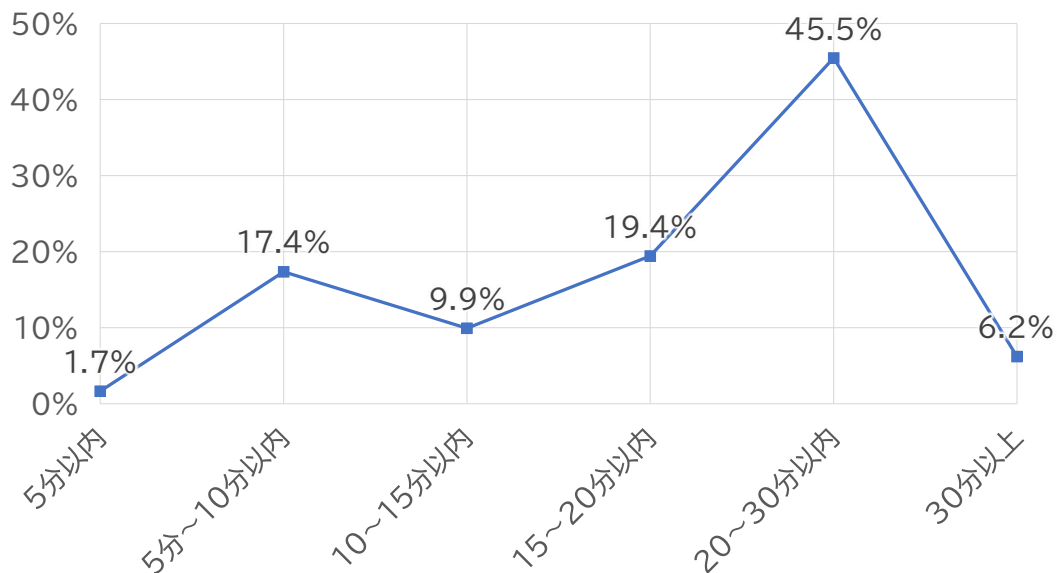
行き先	本町地区 (N=157)	大川・大中山地区 (N=125)	藤城・峠下地区 (N=30)	大沼地区 (N=39)
500円以内	11.3%	12.3%	24.0%	0.0%
500円~1,000円	33.1%	26.4%	8.0%	30.3%
1,000円~2,000円	15.0%	22.6%	28.0%	18.2%
2,000円~3,000円	17.3%	27.4%	24.0%	30.3%
3,000円~5,000円	12.8%	6.6%	16.0%	15.2%
5,000円~7,500円	1.5%	1.9%	0.0%	0.0%
7,500円以上	9.0%	2.8%	0.0%	6.1%

25%以上の項目

2. 集計結果

(6) 公共交通に対する考え方 (問12~問13)

望ましい乗車時間(N=281)

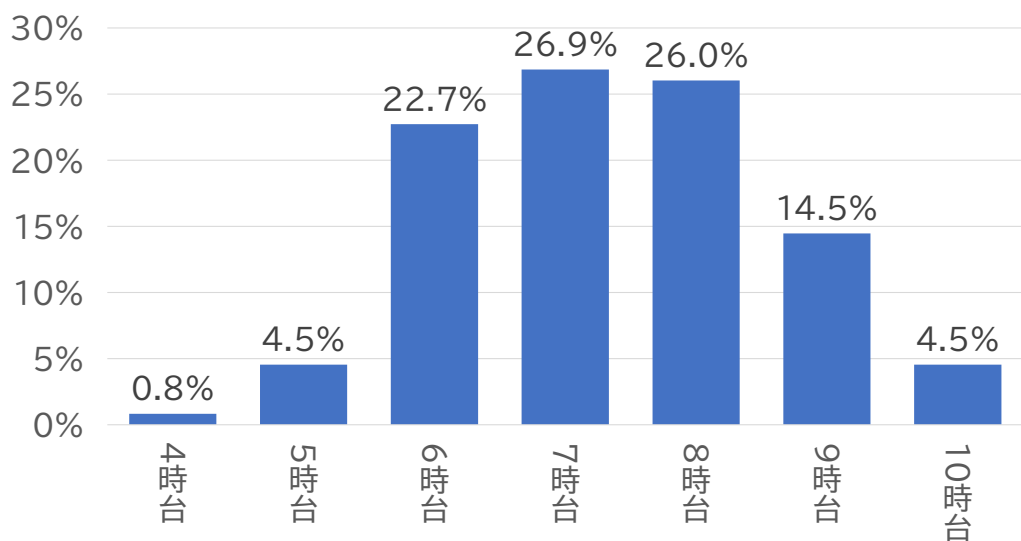


地区別表

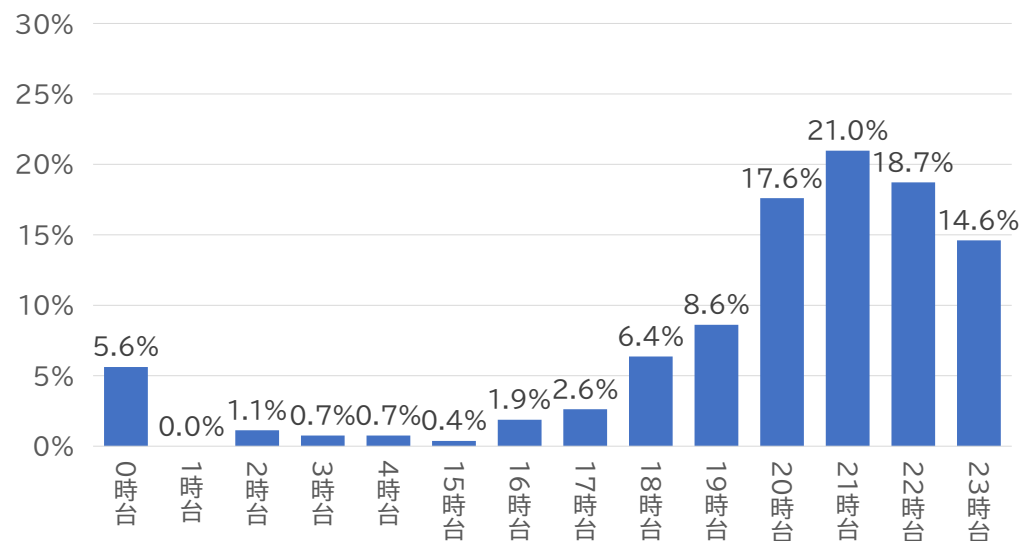
行き先	本町地区 (N=132)	大川・大中山地区 (N=100)	藤城・峠下地区 (N=25)	大沼地区 (N=24)
5分以内	0.9%	2.4%	0.0%	5.0%
5分~10分以内	23.2%	14.1%	14.3%	0.0%
10~15分以内	9.8%	9.4%	23.8%	0.0%
15~20分以内	17.9%	25.9%	14.3%	10.0%
20~30分以内	47.3%	42.4%	42.9%	60.0%
30分以上	0.9%	5.9%	4.8%	25.0%

■ 50%以上の項目 ■ 25%以上の項目

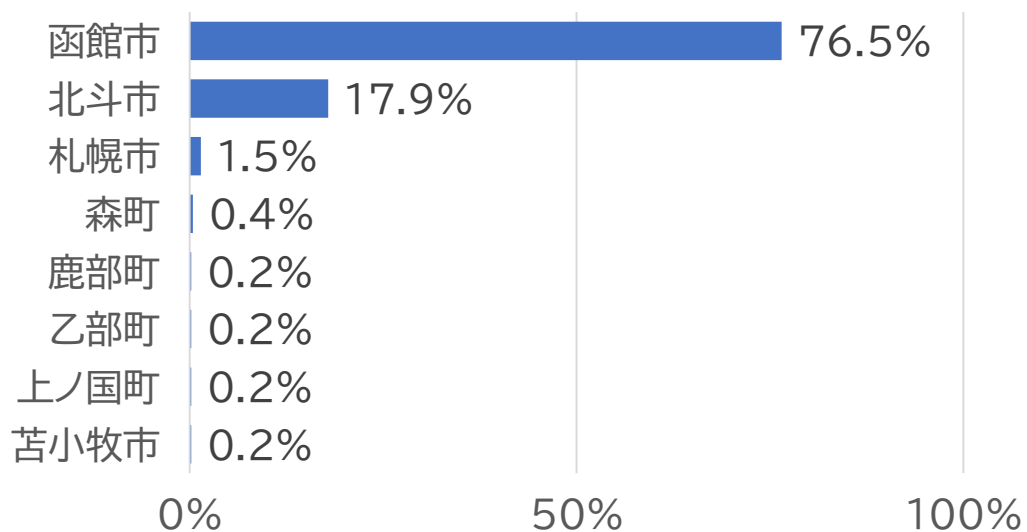
始発便の望ましい時間帯(N=288)



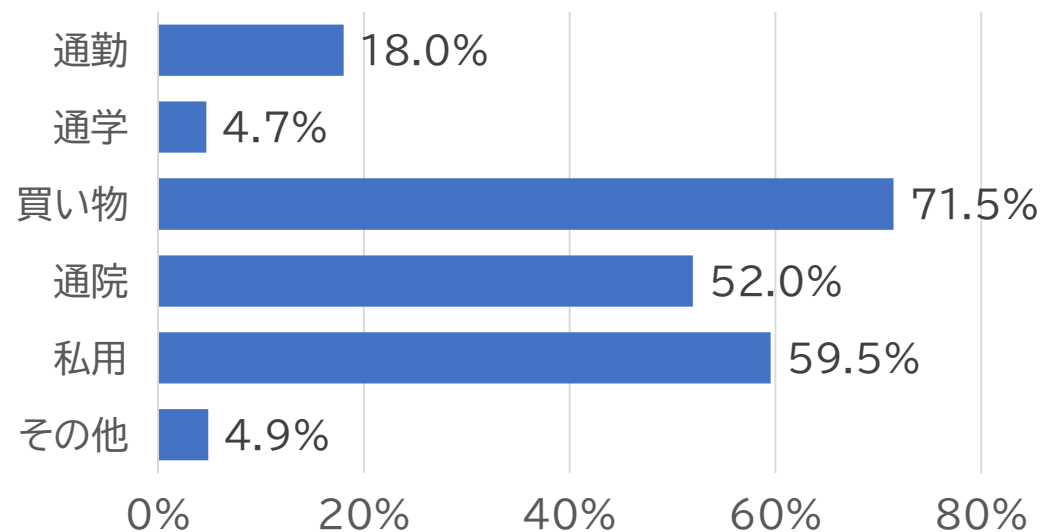
終発便の望ましい時間帯(N=317)



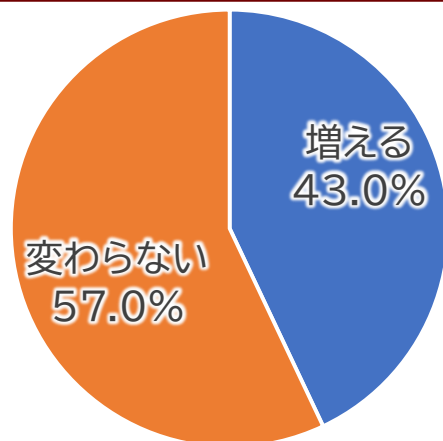
乗り継いで行きたい自治体(N=537)



主な利用目的(N=1,266)



公共交通がより使いやすくなった場合の 外出機会の変化(N=1,333)



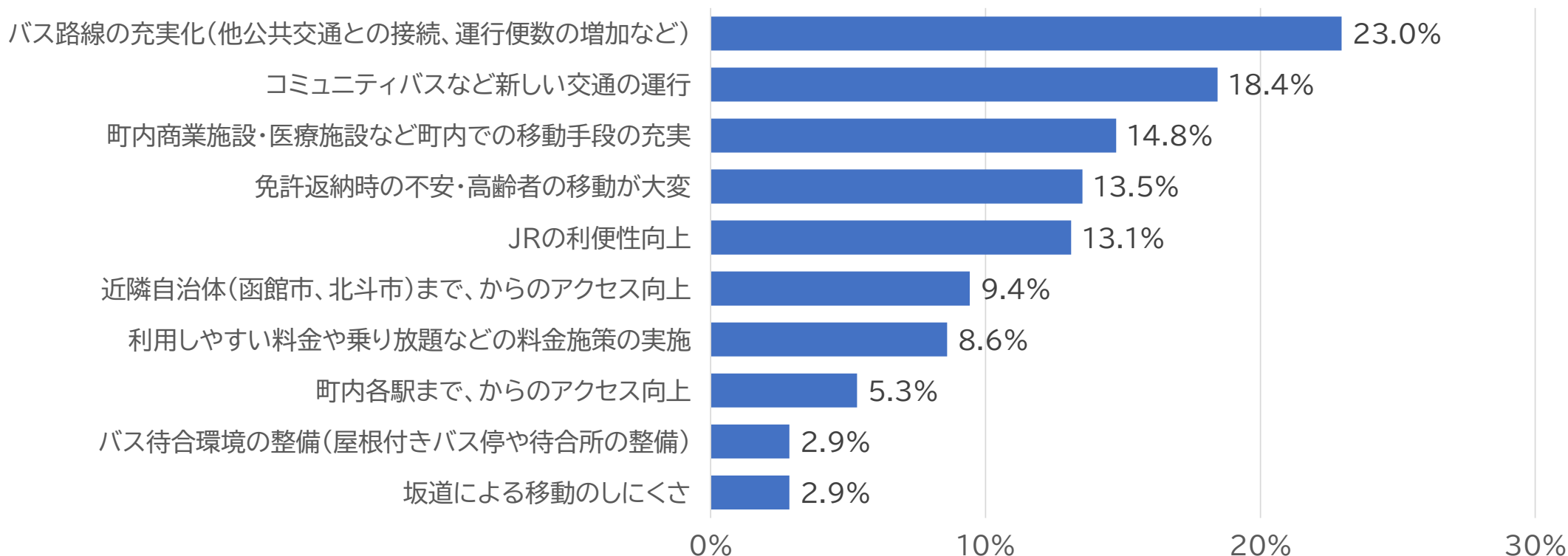
求めること×外出機会の変化(N=1,034)

求めること	外出機会が増える(N=438)	外出機会は変わらない(N=596)
自宅近辺まで迎えに来てくれる	38.1%	28.5%
自宅近辺から目的地の近くまで行くことができる	60.7%	46.6%
利用したい時間帯に運行している	51.4%	41.1%
利用しやすい町内区間の運賃	26.5%	17.8%
移動時間・乗車時間が短い	8.7%	5.0%
早朝から運行している	10.0%	3.7%
夜遅くまで運行している	12.3%	9.4%
公共交通同士の乗り継ぎが便利であること	29.0%	18.1%
その他	5.3%	3.5%
現状のままで良い	6.6%	28.0%

■ 50%以上の項目 □ 25%以上の項目

- 自由記述内容のグループ化を行った結果、**バス路線の充実化（他公共交通との接続、運行便数の増加など）**が最も多く挙げられている。次いで、**コミュニティバスなど新しい交通の運行**が意見として挙げられており、町内を循環する交通のほか、デマンド交通などの提案もあった。関連して、町内商業施設・医療施設など町内での移動手段の充実も意見として、一定数みられており、新しい交通ありきではなく、**町内交通資源を整理した上で、効率的な移動手段の充実を検討する必要がある**。
- そのほか、函館市や北斗市をはじめとする**近隣自治体へのアクセス向上**や**町内各駅まで、からのアクセス向上**について、意見が挙げられている。
- また、日中時間帯の**JRの利便性向上**や**乗り放題などの利用しやすい料金施策の実施**、**バス待合環境の整備**、**坂道による移動不便**を感じていることが意見として抽出された。

自由記述分類(N=244)



3. 集計結果から見える課題の整理

■町民の運転意向や将来の移動手段

- ・運転免許保有者のうち、44.6%が「できる限り運転したい」（P5下段左）と回答しているほか、80歳以上となっても運転を続けたい意向があり、高齢者ドライバーの増加による**交通事故などのリスクが高まる可能性**がある。
- ・また、将来、運転が困難になった場合（P6左）に、70.2%が「バスを利用する」と回答しており、**免許返納時の町民のバス利用意向は高いことが想定され、JRやタクシーなどの公共交通機関についても一定数の回答数があるため、町内公共交通の維持・確保を継続的に実施していくことは、高齢者ドライバーのリスク低減に有効**であることが期待される。
- ・一方で、免許返納により困ること（P6右）において、7割以上が「買い物に行けなくなる」、「通院ができなくなる」などの今後も七飯町で生活していく上で、重要な行動に制限がかかることを懸念しているため、**現状の公共交通網の維持・確保を効率的に実施しながら、利便性の向上を図ることが重要**である。

■目的別の移動実態

- ・通学時の移動実態（P8）として、夏期・冬期ともに「家族の送迎」が最も多く、地区別にみると大川・大中山地区、藤城・峠下地区で、特に割合が高い状況であり、**季節や居住地区に関係なく、送迎に頼らずとも通学ができる町内移動のあり方について、検討が必要**となる可能性がある。
- ・買い物時の移動実態として、主な行き先（P12下段左）は七飯町内、次いで函館市となっている。夏期交通手段（P13左）について、「自らの運転」による移動が多い一方で、冬期交通手段（P13右）においては、路線バスやJR、タクシーなどの公共交通移動への転換がみられ、**バス停や駅といった交通結節点から自宅までの移動手段、いわゆるラストワンマイル交通の検討が必要**となる可能性がある。
- ・通院時や私用などのお出かけ時の移動実態（P16、P19）についても、買い物時の移動実態と同様の傾向となっており、今後も七飯町で生活していく上で、**近隣自治体へのアクセスだけでなく、自宅から交通結節点、目的地などへのアクセスの維持・確保は重要**である。

3. 集計結果から見える課題の整理

■公共交通の利用頻度

- ・公共交通の利用頻度（P 2 1）は、全体で76.9%が「めったに使わない」と回答しており、「週に1日」以上**公共交通を利用している町民は1割に満たない**状況である。

■今後の七飯町の公共交通のあり方

- ・公共交通に求めること（P 2 2）において、「**自宅近辺から目的地の近くまで行くことができる**」が52.8%と最も要望が多く、町内各地区でも50%前後の割合となっている。
- ・また、「**利用したい時間帯に運行している**」ことについても、全体で45.2%の割合となっているほか、「**自宅近辺まで迎えに来てくれる**」ことについても、32.7%の割合となっている。
- ・さらに、「利用しやすい町内区間の運賃」についても21.5%の割合となっていることから、併せて**町内公共交通が一体となった料金施策の検討を行うことも、効果的**であると考えられる。
- ・なお、行きたい目的地（P 2 3上段右）として、町内では各種商業施設・医療施設、温泉、駅などが挙げられているほか、近隣自治体の大型商業施設への移動ニーズが挙げられている。
- ・自由記述の意見（P 2 8）も踏まえると、**町内をきめ細かく運行するコミュニティバスの運行や移動が集中する時間帯における町内公共交通の拡充の検討が求められている**。
- ・七飯町の公共交通の特性として、運行しているバス路線の多くが国道をはじめとする、幹線道路の運行となっているため、全体で22.4%の割合となっている「公共交通同士の乗り継ぎが便利であること」の実現に向けた、**幹線と自宅までの支線交通の整備の検討を行うことも、町内の移動利便性向上に有効**であると考えられる。
- ・上記の公共交通に求めることが実現することにより、全体で43.0%が「外出機会が増加する」（P 2 7）と回答しており、町民との意見交換会などを実施しながら、町民ニーズを継続的に聴取することで、**町民の公共交通利用状況の改善に繋がる可能性**がある。